

多面的機能支払交付金

令和6年度

上半期活動報告書

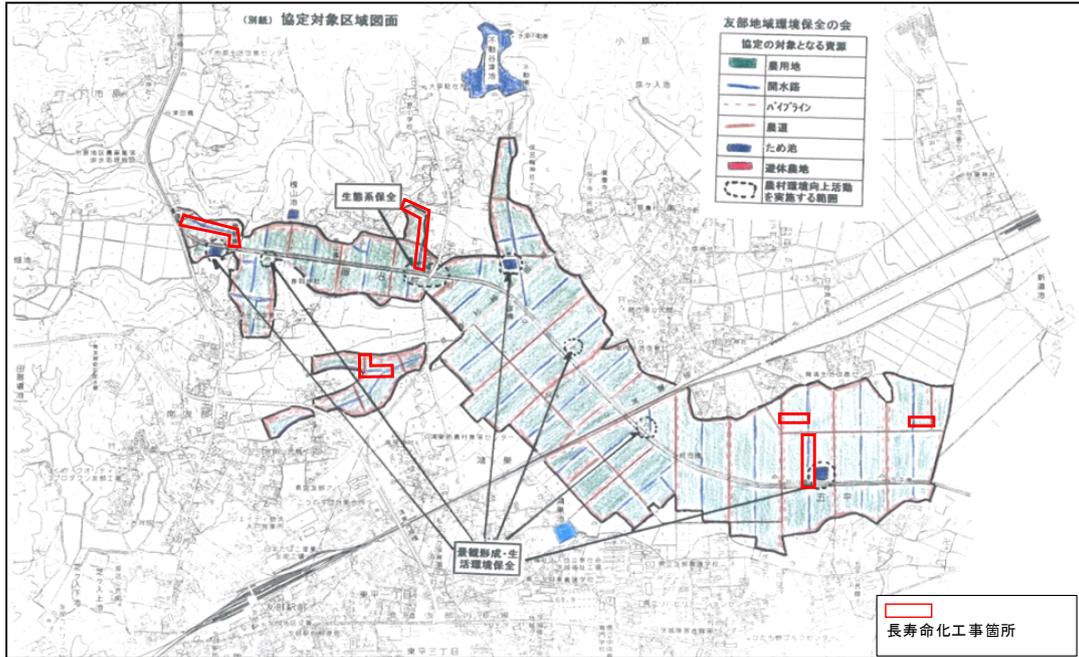


笠間市

— 目次 —

組織名	ページ	組織名	ページ
友部地域環境保全の会	1	随分附地域資源保全会	45
石沢環境保全組合	3	新宿農地管理組合	47
仁古田ひまわりの会	5	巴川資源管理保全会	49
押辺地区環境保全協議会	7	古山地区資源を守る会	51
岩間上郷地域ホタル増やそうかい	9	巴川上流域資源保全会	53
土師みずほの会活動組織	11	大淵地区農地・水保全会	55
湊沼川三郷会	13	箱田地域資源保全会	57
原宿の環境をよくする会	15	宍戸地区環境保全会	59
南小泉水とみどりの会	17	箱田西部保全会	61
セーブゼアース滝川21	19	安居地区農地保全会	63
さわやか上稲田	21	箱田東部農地保全会	65
岡の宿環境保全活動組織	23	上安居地区農地保全会	67
片庭地区環境保全活動組織	25	俎倉地区資源保全活動組織	69
羽衣環境保全の会	27	本戸環境保全会	71
池野辺地区・水保全活動組織	29	下・中市原地域環境保全の会	73
飯田地区農地水環境保全会	31	福原108環境の会	75
上市原地域環境保全の会	33	田利環境保全の会	77
福田地区環境保全協議会	35	矢野下地区農地環境保全の会	79
泉・南部巴川流域守る会	37	稲田大古山環境保全の会	81
川北環境保全の会	39	友部中央地区農地と水を守る会	83
柳沢水田管理組合	41	南関戸水田管理の会	85
小原機場(後田)管理組合	43		

組織名	友部地域環境保全の会
-----	-------------------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持	
[農地維持]	135 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）	
[資源向上]	135 ha	14.7 km	38.2 km	28.2 km	6 箇所	■ 資源向上（長寿命化）	
農業者 約	231 名	活動開始年度	平成 19 年度	活動	18 年目		
農業者以外の構成団体	域内9区（香取・久保下寺・館古宿・本内・筒埜・五平・鴻巣・宮前・久保）各地区の高齢者の会、各地区の子供会、友部土地改良区、農事組合法人おぼらの里						
地域の概略	本地域は、笠間市の中央部に位置し、涸沼前川兩岸の土地改良整備された水田地帯です。当制度を活用して地域内の農道や水路、農業用施設などの維持・保管理、農村環境の整備・向上に資する活動を行っています。						

◆収入の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点
前年度持越・利子等	2,910,777	3,426,347
交付金	9,937,080	9,556,920
合計	12,847,857	12,983,267

◆支出の部(円)◆

	令和5年度	令和6年9月末時点	主な支出内容
日当	674,000	69,500	排水路等の草刈、泥上げ
購入・リース費	2,853,902	1,764,273	草刈機借上料
外注費	5,705,745	180,400	機場の点検、保修整備
その他支出	188,023	177,147	保険料、文具代、お茶代
持越金(残高)	3,426,187	10,791,947	排水路底版打設工事代に充当予定
合計	12,847,857	12,983,267	

◆令和6年度 上半期の活動報告◆



【時期】年2回実施
【内容】全戸総出による潤沼前川の草刈り、清掃作業



【時期】年4回実施
【内容】大型草刈機による農道や水路の除草



【時期】5月・9月
【内容】小学校児童への田植・稲刈り体験指導



【時期】9月
【内容】小学校児童の生物調査体験
※気温が30℃を超えたため、熱中症対策で急遽、野外活動は中止となり、教室で講義のみとなった。室内講義の写真なし。



【時期】9月
【内容】地域住民との意見交換等

◆令和6年度 下半期のスケジュール◆

10月	大型トラクターによる草刈作業
10月～	排水路底版コンクリート打設工事発注
12月	水路の泥上げ

◆活動において工夫していること◆

施設の状況を小まめに確認し、補修が必要な個所の早期発見に努めている。
定期的に役員会を開き、作業や工事の進捗を図り、安全確認や施工等のチェック漏れを無くすよう努めている。

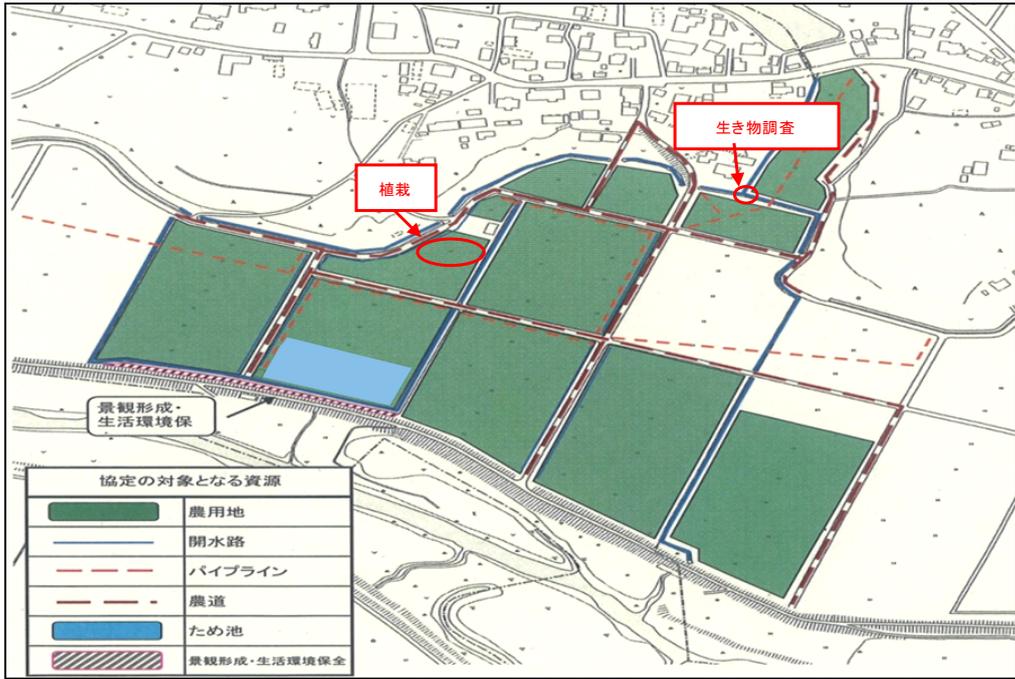
◆今後の展望◆

交付金を有効に活用し、地域の農地維持・資源向上、環境保全の活動を維持する。

更に長寿命化事業に取り組む。

気候変動の影響を極力軽減するよう配慮し、農村文化の維持・向上に努める。

組織名	石沢環境保全組合
-----	----------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
[農地維持]	10 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
[資源向上]	10 ha	3 km	1.3 km	1.9 km	0 箇所	□ 資源向上（長寿命化）
農業者 約	22 名	活動開始年度	平成 19 年度	活動	18 年目	
農業者以外の構成団体	石沢区					
地域の概略	本地域は、笠間市東部の友部地区・北川根地域に位置し、涸沼川を水源とする対象農用地面積が10haの水田地帯です。					

◆収入の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点
前年度持越・利子等	79,442	79,199
交付金	480,000	480,000
合計	559,442	559,199

◆支出の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点	主な支出内容
日当	78,000	0	
購入・リース費	121,800	41,934	チップソー購入
外注費	115,500	0	外注による草刈り作業
その他支出	164,943	76,575	草刈り作業にかかわるお茶代・燃料費 共同利用機械（刈り払い機2台）の修理代
持越金（残高）	79,199	440,690	日当・リース料の精算、景観形成活動の経費等
合計	559,442	559,199	

◆令和6年度 上半期の活動報告◆



【時期】5月、7月、9月
 【内容】堤防や道路・水路の法面の除草作業を行っている。



【時期】5月、7月、9月
 【内容】作業場所の確認、参加者の健康・安全面への指導助言を行っている。



【時期】5月、7月、9月
 【内容】水路の点検を行っている。



【時期】9月
 【内容】水路の生息生物を網で捕獲し、生き物の確認・調査を行っている。



【時期】5月、7月、9月
 【内容】対象地域のごみ拾いを行っている。

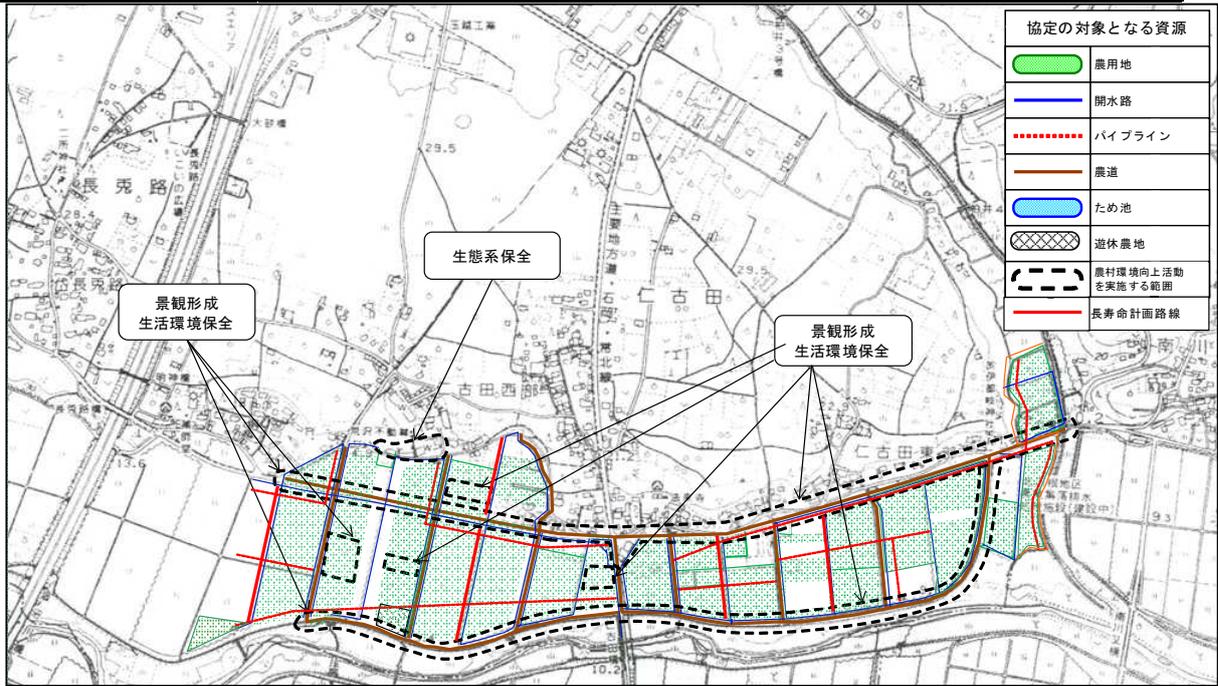
◆令和6年度 下半期のスケジュール◆

10月下旬	景観形成(休耕田へアブラナ種まき)
1月上旬	総会、地域内で活動状況の報告
2月中旬	作業実績の確認
3月上旬	実績報告書の作成

◆活動において工夫していること◆
 7月、9月の除草作業では、猛暑が予想されたので、事前に大型除草機械によって除草作業を行い、当日の作業の軽減を図った。特に健康面に配慮して活動している。

◆今後の展望◆
 地域農業の懸案事項である「担い手不足」と「農業者の高齢化」が年々進み、共同作業の参加者が減少しつつあるので、30～50代の地域住民の参加の促進や機械化による作業の効率化が必要である。

組織名	仁古田ひまわりの会
-----	-----------



対象農用地		農業用施設				農地維持	
〔農地維持〕	29 ha	開水路	バイブライン	農道	ため池	■	資源向上（共同活動）
〔資源向上〕	29 ha	4.8 km	6.4 km	3.8 km	0 箇所	■	資源向上（長寿命化）
農業者 約	51 名	活動開始年度	平成 19 年度	活動	18 年目		
農業者以外の構成団体	仁古田区、子供育成会、仁古田転作組合、友部土地改良区						
地域の概略	笠間市の東南部に位置し、涸沼川流域沿いに肥沃な耕地が広がる水田地帯です。物流の面においては常磐自動車道、北関東自動車道が交差しており、交通の便にも恵まれております。また、地区内全域に霞ヶ浦用水が着水したため水不足が解消され、安定的な営農が期待できるようになりました。						

◆収入の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点
前年度持越・利子等	728,604	1,115
交付金	2,134,640	2,052,980
合計	2,863,244	2,054,095

◆支出の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点	主な支出内容
日当	340,000	218,000	草刈り、用水路泥水抜き、花の種子まき
購入・リース費	862,796	263,495	機械燃料、機械リース代、チップソー、資材代
外注費	1,482,000	0	
その他支出	177,348	114,360	保険代、お茶菓子代
持越金（残高）	1,100	1,458,240	草刈り作業の日当や機械リース代などに使用予定。 長寿命化交付金は来年度へ繰越し。
合計	2,863,244	2,054,095	

◆令和6年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月20日
【内容】機場点検状況



【時期】6月29日
【内容】農道路肩部分の除草完了状況



【時期】7月5日
【内容】大型草刈り機2台で草刈り。共同活動の草刈り前に、大型草刈り機で実施可能な箇所草刈りを行っている。



【時期】9月7日
【内容】仁古田ひまわりの会の新旧役員で行事内容のすり合わせ。



【時期】10月上旬 ひまわり開花の様子
【内容】7月上旬に種をまいたが、長雨の影響でほとんど発芽しなかった。そのため、7月下旬に再度種をまき、10月に無事に開花し見頃を迎えた。活動啓発のため、看板も設置している。

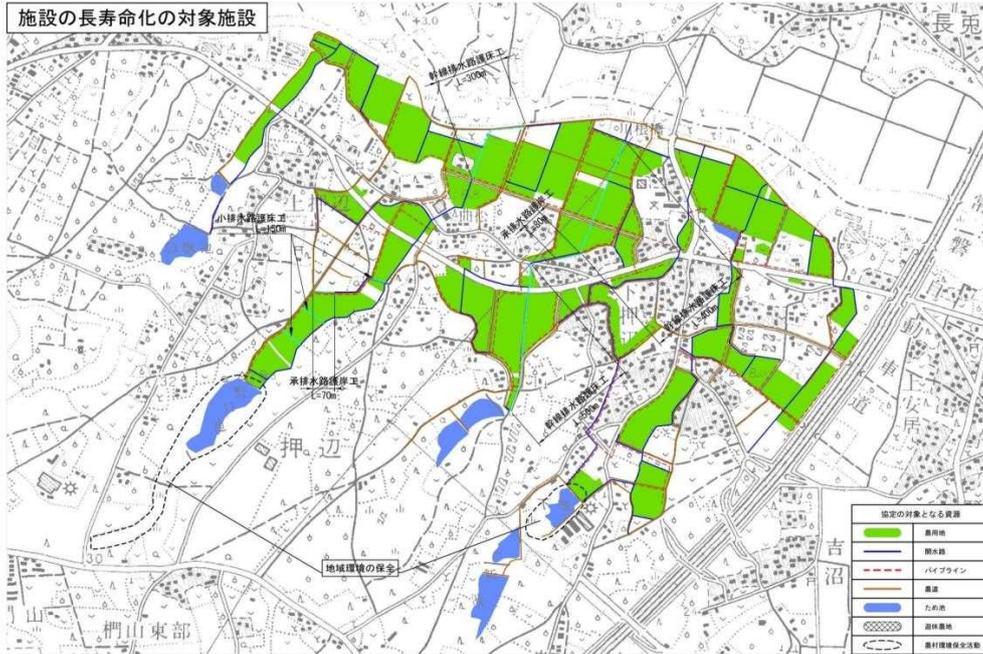
◆令和6年度 下半期のスケジュール◆

10月	堤防草刈り
12月	機場整備
1月	カメ虫防除(芝焼)
2月	施設点検
3月	ひまわりの会総会

◆活動において工夫していること◆
5年間の活動の1年目にあたり、日当や借上げ料の見直しを行った。仁古田区民にも参加していただけるように、堤防草刈りの日当を支給するようにした。

◆今後の展望◆
肩掛け草刈り機やチェーンソーなどの技能講習を若い人達に受講してもらい、取り扱いを習得し安全に作業ができるようにしたい。
5年間の活動計画の中で、長寿命化交付金を活用した水路の底盤コンクリート化工事を予定している。予算の都合上、今年度と来年度の交付金を合わせて、来年度に実施する予定である。

組織名	押辺地区環境保全協議会
-----	-------------



対象農用地	農業用施設					■ 農地維持
〔農地維持〕 60.0 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）	
〔資源向上〕 60.0 ha	16.5 km	15.6 km	23.9 km	9 箇所	■ 資源向上（長寿命化）	
農業者 約	165 名	活動開始年度	平成 19 年度	活動	18 年目	
農業者以外の構成団体	上・下押辺区、上・下公民館、下池・田殿池・野口池・白旗池水利組合、上・下押辺子供会育成会、下押辺高砂会、長寿会、防犯パトロール					
地域の概略	本地域はJR岩間駅から東に4km程、一級河川濁沼川の右岸に位置し、県営ほ場整備事業岩間地区換地4工区（昭和40年代後半）によって整備された水田地帯です。この事業を始める以前は、2つの自治会及び各水利組合が別々に農業用施設を管理してきました。					

◆収入の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点
前年度持越・利子等	67,656	56,065
交付金	4,600,500	4,247,520
合計	4,668,156	4,303,585

◆支出の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点	主な支出内容
日当	540,000	550,000	草刈り、こさ払い等への参加者の日当
購入・リース費	510,840	300,000	のぼり旗、機械、種、肥料代等
外注費	3,201,000	0	排水路の護岸、護床
その他支出	360,259	320,000	お茶、弁当代、事務用品代等
持越金（残高）	56,057	3,133,585	水路の泥上げ、こさ払いに使用予定
合計	4,668,156	4,303,585	

◆令和6年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月
【内容】農業者との意見交換会を実施し、水路・農道・ため池の農業用施設の状況等を確認した。



【時期】6月
【内容】刈り払い機の安全使用に関する自主研修を実施した。



【時期】6月
【内容】農用地、水路、道路、ため池の点検及び機能診断を実施した。これを踏まえて、今年度の実施計画を策定した。



【時期】7月
【内容】希少種保護のための草刈りと、外来種の駆除及び希少種の監視を行った。



【時期】8月
【内容】地域住民の方に注視していただくように、公民館や県道等にのぼり旗を設置した。また、ため池、水利施設の付近にも多数設置している。

◆活動において工夫していること◆

地域住民の方に、活動に対する理解を深めてもらえるように、のぼり旗を設置し、活動の啓発を図っている。

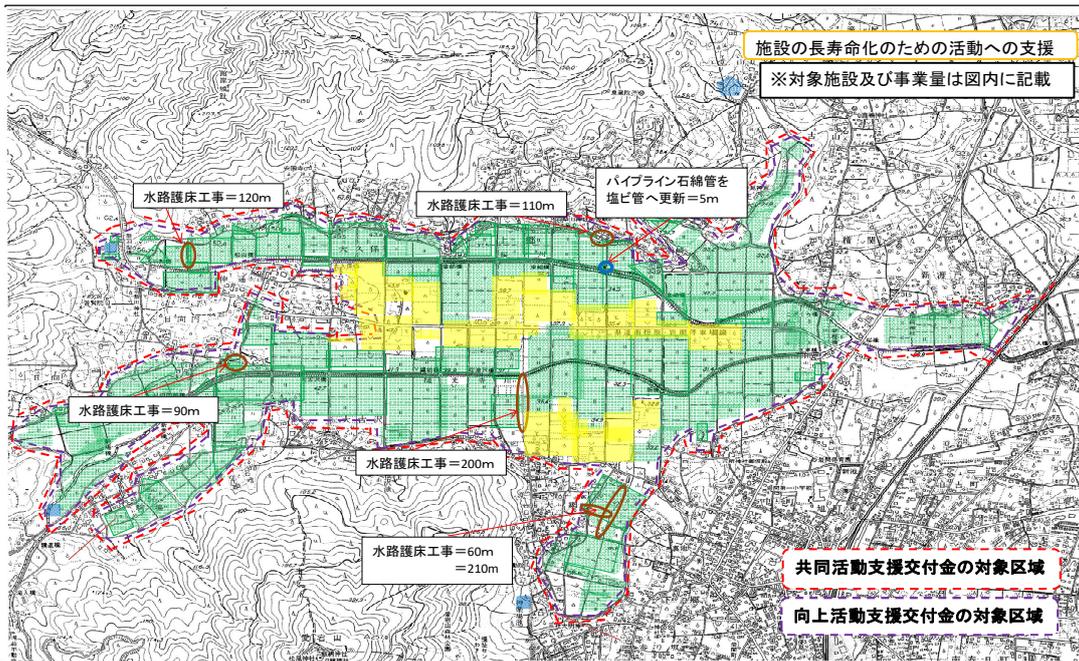
◆令和6年度 下半期のスケジュール◆

10月	揚水機場の点検
11月	排水路付近のこさ払い
12月	希少種生息地の草刈り、木道補修
1月	排水路の護床、護岸工事 (長寿命化)
2月	排水路・農道・ため池の野焼き (害虫駆除)
3月	排水路の泥上げ、補修

◆今後の展望◆

当受益地内において、現在、パイプラインの再整備を計画し、実施に着手するところです。これを契機に、担い手に農地の集積を促進し、耕作放棄地の解消を図る。また、今後も排水路・農道・ため池の草刈り等の維持管理を継続できるような体制を整備していく。地域住民の方に興味をもってもらえるように、休耕地を利用した「ひまわりの植栽」や「希少種の保全」等の環境面に配慮した活動を継続して行う。

組織名	岩間上郷地域ホタル増やそうかい
-----	------------------------



対象農用地		農業用施設				農地維持
〔農地維持〕	175 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	資源向上（共同活動）
〔資源向上〕	175 ha	27.4 km	19.9 km	35.7 km	7 箇所	資源向上（長寿命化）
農業者 約	230 名	活動開始年度	平成 19 年度	活動	18 年目	
農業者以外の構成団体	自治会（大網・大古沢・駒場・日向・日向内・仲通・長沢・大久保・花園・東組・茅生・横関・新渡戸・古山）、第1・第5水利組合、消防団第33分団、子供会（大網・仲通・東花・新渡戸）、老人会（大網・上郷百寿会・大久保）、上郷うまい米づくり研究会 他					
地域の概略	本地域は、笠間市の南部に位置し、北・西・南の三方を山で囲まれ、豊潤で清潔な水と良質な土壤に恵まれた農村地帯です。その大半は、県営ほ場整備事業岩間地区（昭和47年～平成元年）として整備された地域で、施設老朽化の維持管理とともに、地域資源全体の環境悪化が懸念されるなか、水利組合やそれぞれの集落等によって管理してきたところです。					

◆収入の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点
前年度持越・利子等	1,315,283	1,121,102
交付金	11,811,200	11,388,800
合計	13,126,483	12,509,902

◆支出の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点	主な支出内容
日当	1,429,920	883,370	水路・路肩・ため池の草刈り
購入・リース費	349,712	732,500	雑草対策（芝）購入、鳥獣害防護柵、景観形成植栽等
外注費	9,644,169	644,138	水路補修
その他支出	581,678	74,741	損害保険加入、事務用品等
持越金（残高）	1,121,004	10,175,153	共同作業の草刈り及び水路の長寿命化予定
合計	13,126,483	12,509,902	

組織名	岩間上郷地域ホタル増やそうかい	上半期の活動報告
-----	------------------------	----------

◆令和6年度 上半期の活動報告◆



【時期】 令和6年4月
【内容】
計画策定のための地域内点検活動



【時期】令和6年4月
【内容】
耕作放棄地解消のための現状視察



【時期】令和6年6月
【内容】
令和6年度通常総会



【時期】令和6年6月
【内容】
遊休農地の保全対策



【時期】令和6年9月
【内容】
景観形成を目的とした農道法面への彼岸花植栽

◆令和6年度 下半期のスケジュール◆

10月	農地維持・長寿命化事業の現場確認
11月	給排水路の補修工事
12月	水路工事(長寿命化)
1月	どんと焼き交流事業
2月	各機場漏水等の補修工事
3月	地域内総点検

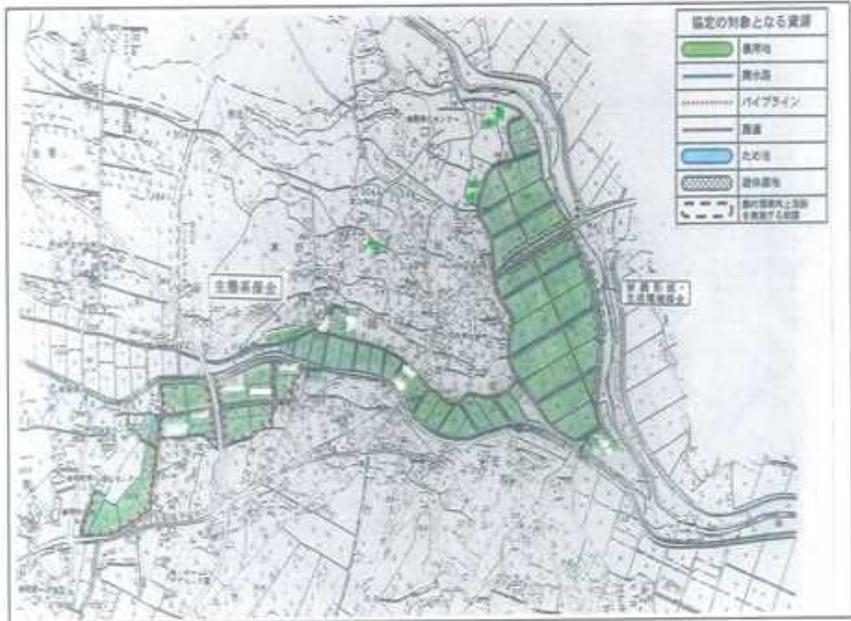
◆活動において工夫していること◆

事業活動の意義および維持発展を図るため、地区を代表する区長をはじめ各種団体の長を幹事として構成し、組織強化を図っている。

◆今後の展望◆

当エリア内で、多面的機能支払交付金事業による草刈り共同作業などの参画率が低い状況から、地域ぐるみで積極的に取り組む輪を拡大していきたい。
また、耕作放棄地解消対策として、担い手育成(農業生産法人化)を図り、地域エリアを活性化させていきたい。

組織名	土師みずほの会活動組織
-----	--------------------



対象農用地		農 業 用 施 設				■ 農地維持
[農地維持]	37.5 ha	開水路	パイプライン	農 道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
[資源向上]	37.5 ha	19 km	1.8 km	9 km	0 箇所	□ 資源向上（長寿命化）
農業者 約	80 名	活動開始年度	平成 19 年度	活動	18 年目	
農業者以外の 構成団体	土師自治会・土師公民館・土師ひやくしょう塾・土師子供育成会 土師老人会・消防団・消防OB会・土師青年会					
地域の概略	<p>本地域は、笠間市の南東部（旧岩間町）に位置し、県単圃場整備事業（昭和40年代）によって整備された水田地帯です。 この事業に取り組む前は、農業用施設の管理を水利組合が、ポケットパーク等の管理を土師ひやくしょう塾が行っていました。</p>					

◆収入の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点
前年度持越・利子等	1,153,868	1,105,183
交付金	2,775,040	1,800,000
合計	3,928,908	2,905,183

◆支出の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点	主な支出内容
日当	0	0	
購入・リース費	1,451,906	22,148	パイプライン修理部材、土嚢袋購入等
外注費	1,134,048	362,574	法面除草委託費、水中ポンプ整備費
その他支出	237,813	80,149	保険料、メダカ池等借地代、お茶代等
持越金（残高）	1,105,141	2,440,312	主用水路の嵩上、水中ポンプ設置場所の整備、用水路・排水路の泥上げなどに使用予定
合計	3,928,908	2,905,183	

◆令和6年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月
【内容】水路、農道、農業用施設の診断および今年度の補修計画を立てた。



【時期】4月
【内容】水門清掃、補助ポンプ、用水路の泥上げを行った。



【時期】5月・7月
【内容】水路、農道の除草を行った。



【時期】5月～10月
【内容】もち米の栽培。休耕地を利用してもち米の栽培を行った。



【時期】年間を通しての維持管理
【内容】景観形成としてポケットパークの植栽・除草、生態系保全としてメダカ池の除草等を行っている。

◆活動において工夫していること◆

- ・地域の方に活動状況を理解してもらえるように、機関紙「みずほの会通信」を年4回発行している。
- ・農地への竹の繁殖を防ぐため、涸沼川、桜川堤防の竹の伐採等を行い、農地維持・景観形成に努めている。

◆令和6年度 下半期のスケジュール◆

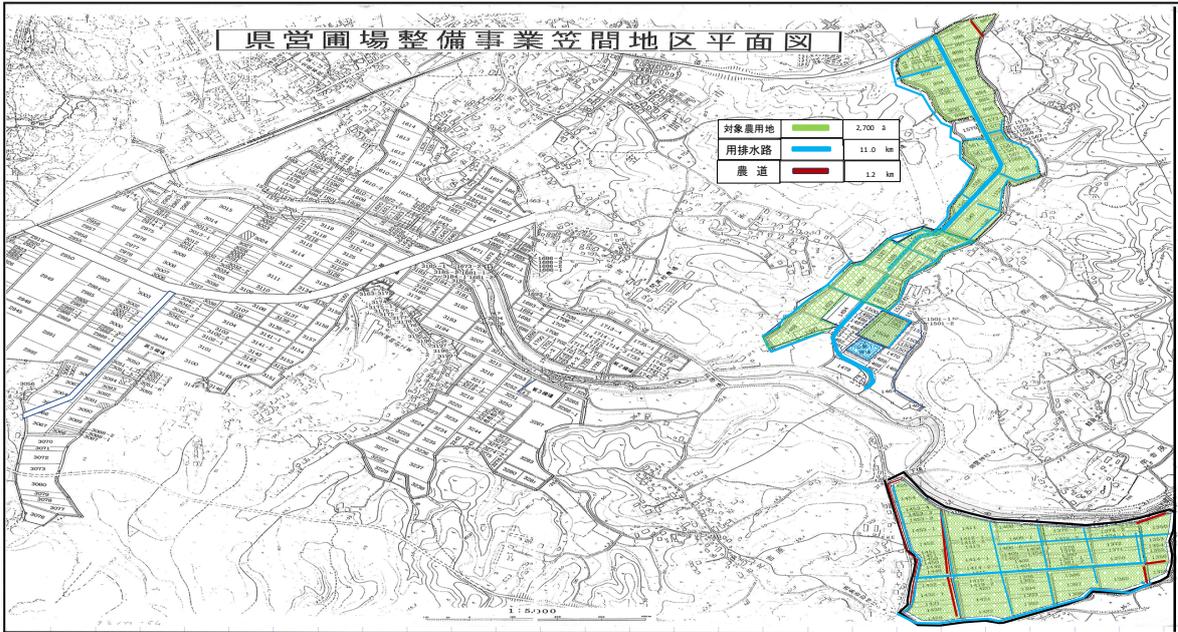
11月	ソバ刈り、唐箕立て
11月	ポケットパーク花壇の植栽
11月～12月	パイプライン水管橋交換
12月	補助ポンプ設置場所の整備等
1月	用水路の泥上げ
1月または2月	用水路・農道の法面、堤防の草焼き

◆今後の展望◆

コロナウイルスの5類感染症移行に伴い、感染予防対策を取りつつ、地域住民の交流の場となっていた「敬老会」、「お神輿渡御・盆踊り大会」等の行事が復活し、地域に活気が戻りつつある。

一方、農業者の高齢化・担い手不足が急速に進んでいる。安定した稲作のための具体的な解決策を検討し、美しい田園風景を維持したい。

組織名	湊沼川三郷会
-----	---------------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
[農地維持]	27 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	<input type="checkbox"/> 資源向上（共同活動）
[資源向上]	27 ha	7.5 km	3.1 km	1.2 km	1 箇所	<input type="checkbox"/> 資源向上（長寿命化）
農業者 約	60 名	活動開始年度	令和 6 年度	活動	1 年目	
農業者以外の構成団体	自治会、土地改良区、消防団 等					
地域の概略	<p>本地域は、笠間市の西部に位置し、県営ほ場整備事業（昭和50年代）によって整備された湊沼川沿いの水田地帯です。 平成20年度からこの事業に取り組み、長寿命化工事も行ってきましたが、今年度から活動を農地維持のみとし、対象地区を手越地区と吉原地区として、新体制の元、活動を再スタートしました。</p>					

◆収入の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点
前年度持越・利子等	325,882	30,194
交付金	4,477,880	810,000
合計	4,803,762	840,194

◆支出の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点	主な支出内容
日当	675,500	0	日当は未計上(年度末に精算予定)
購入・リース費	328,680	0	機器借上げ料は未計上(年度末に精算予定)
外注費	3,557,400	0	
その他支出	212,005	248,745	保険料、文具代、お茶代など
持越金(残高)	30,177	591,449	日当・機器借上げ料などに使用予定
合計	4,803,762	840,194	

◆令和6年度 上半期の活動報告◆



【時期】 4月
【内容】 手越・豆田地区水門の塗装を実施した。



【時期】 6月
【内容】 農用地の草刈を実施した。



【時期】 6月
【内容】 原前地区水路の法面の補修を実施した。



【時期】 7月
【内容】 民間企業のCSR活動に協力した。
(地元小学校児童による水辺の生物調査)



【時期】 9月
【内容】 事務研修会への参加

◆活動において工夫していること◆

作業従事者が高齢化しており、夏季の作業は日射病になる危険があるため、早朝に実施し、短時間に終了する様にしている。

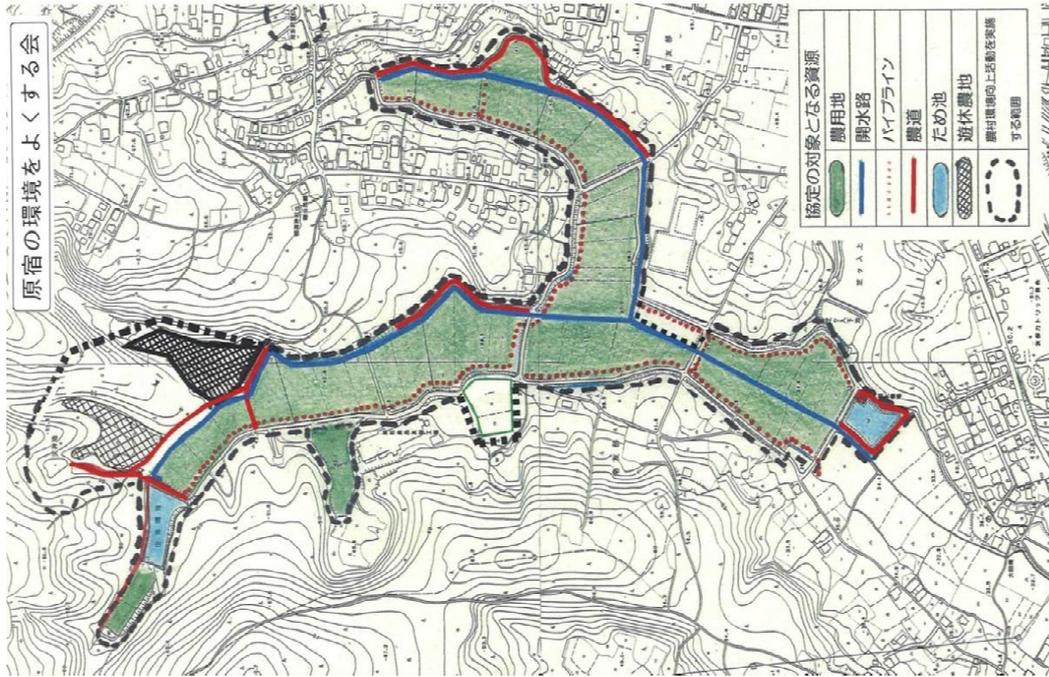
◆令和6年度 下半期のスケジュール◆

1月	害虫駆除のための野焼き(予定)
2月	大手委託業者への意見聴取
3月	構成員への日当支払作業・配布
3月	年間作業スケジュールの検討・配布
3月	総会

◆今後の展望◆

農業従事者の高齢化等に伴い、作業参加者が減少傾向にある。歯止めを掛ける方策を、検討したい。

組織名	原宿の環境をよくする会
-----	--------------------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
[農地維持]	10 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
[資源向上]	10 ha	2.1 km	2.7 km	1.1 km	2 箇所	□ 資源向上（長寿命化）
農業者 約	36 名	活動開始年度	平成 20 年度	活動	17 年目	
農業者以外の構成団体	原店1・2区長、宿1・2区長、原店子供会、南友部農事組合法人、NPO法人ビオトープ天神の里を作る会					
地域の概略	本地域は、JR友部駅から北西約1kmに位置する谷津田地域です。昭和62年に土地改良共同施行として整備されました。この事業を始める以前からも原店・宿地区の2つの自治会が一体となり農業用施設を管理してきましたが、この事業の採択により、地域住民や、子供会、南友部農事組合法人、NPO法人が一体となって、地域環境を良くすることを目的に組織されました。					

◆収入の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点
前年度持越・利子等	72,408	60,332
交付金	480,000	480,000
合計	552,408	540,332

◆支出の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点	主な支出内容
日当	34,000	48,000	草刈りに伴う日当
購入・リース費	357,976	48,000	草刈りに伴う機械借り上げ
外注費	0	0	
その他支出	100,100	55,912	消耗品及び燃料代等
持越金（残高）	60,332	388,420	道路法面の大型機械による除草作業に使用予定
合計	552,408	540,332	

◆令和6年度 上半期の活動報告◆



【時期】9月8日
【内容】調整池周辺の草刈り



【時期】9月8日
【内容】農道の点検作業



【時期】5月20日
【内容】外来植物のセイタカアワダチソウの草取り作業



【時期】7月14日
【内容】市民参加のもと、昆虫観察会を開催し、26名の参加



【時期】10月19日
【内容】草刈機の安全点検及び操作について、講習会の実施

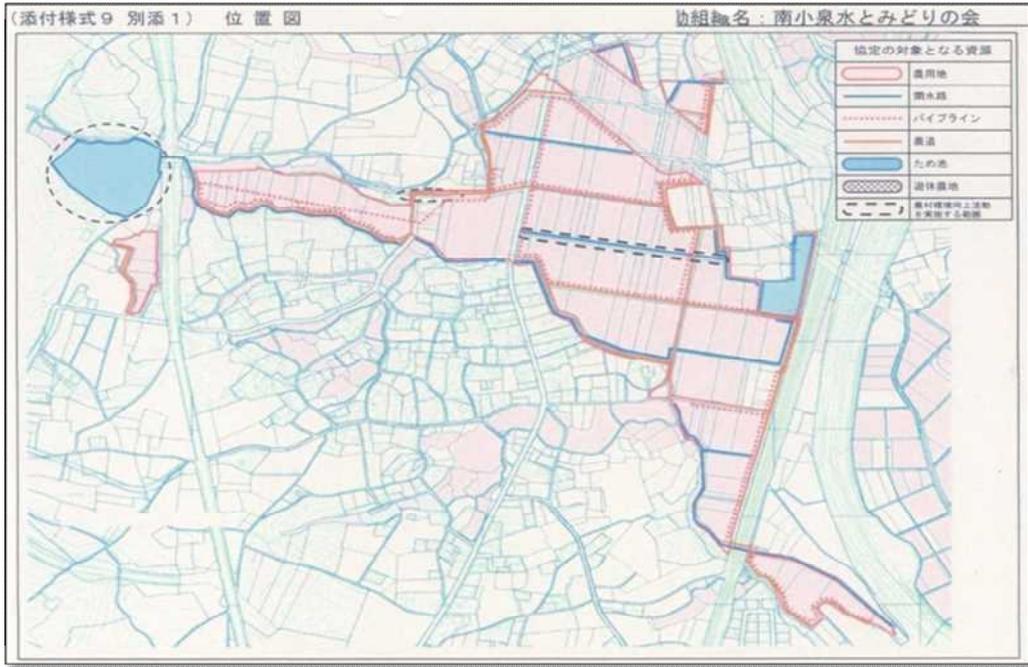
◆活動において工夫していること◆
地域のイベントを開催しても、参加者がいないため、市民を対象に参加者を募集して開催している。

◆令和6年度 下半期のスケジュール◆

11月	花壇の整備
12月	ビオトープ整備
1月	ビオトープ整備
2月	ビオトープ整備
2月	水路等の点検作業

◆今後の展望◆
農業施設においては、点検作業を行い、調整池等の施設管理を実施していくと共に、農地周辺の荒廃したところの草刈り伐採を実施していく。圃場整備以外の荒廃している水田についても、ビオトープ整備を実施し、景観形成を図る。

組織名	南小泉水とみどりの会
-----	------------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
[農地維持]	16 ha	開水路	バイプライン	農道	ため池	■ 資源向上 (共同活動)
[資源向上]	16 ha	3.8 km	3.3 km	3.7 km	2 箇所	■ 資源向上 (長寿命化)
農業者 約	41 名	活動開始年度	平成 21 年度	活動	16 年目	
農業者以外の構成団体	南小泉自治会、消防後援会、南小泉長寿会					
地域の概略	本地区は、笠間市の中央部に位置し団体営圃場整備事業（昭和50年代前半）によって整備された水田地帯です。水源は、地区上流の野田沢池、末端の調整池からは、用水機場を用いて排水を反復利用しております。この事業に取り組む以前から、農業者を中心としながら自治会が一体となり農業用施設を維持管理してきました。					

◆収入の部(円)◆

	令和5年度	令和6年9月末時点
前年度持越・利子等	1,910,863	220,775
交付金	1,177,740	1,132,680
合計	3,088,603	1,353,455

◆支出の部(円)◆

	令和5年度	令和6年9月末時点	主な支出内容
日当	0	0	
購入・リース費	11,990	0	
外注費	2,587,190	0	令和5年度:排水路法面工事、機場設備工事など
その他支出	268,648	6,600	除草作業弁当代
持越金(残高)	220,775	1,346,855	下半期:チップソー代、水路補修費などに使用予定
合計	3,088,603	1,353,455	

◆令和6年度 上半期の活動報告◆



【時期】6月
【内容】刈り払い機による除草作業(通学路)



【時期】6月
【内容】役員会で活動内容について話し合い



【時期】8月
【内容】彼岸花周りの除草作業



【時期】10月
【内容】生物の生息状況の把握(生き物調査)。用水路で実施。シジミなどの貝類、ドジョウ、タガメなどの水生生物を確認した。

◆令和6年度 下半期のスケジュール◆

11月	大排水路の泥上げ
1月	水路の法面コンクリート施工後の安全対策検討
3月	総会

◆活動において工夫していること◆

農業者以外にも、地域に重機を扱える有資格者がいるため、直営工事を一緒に行っている。

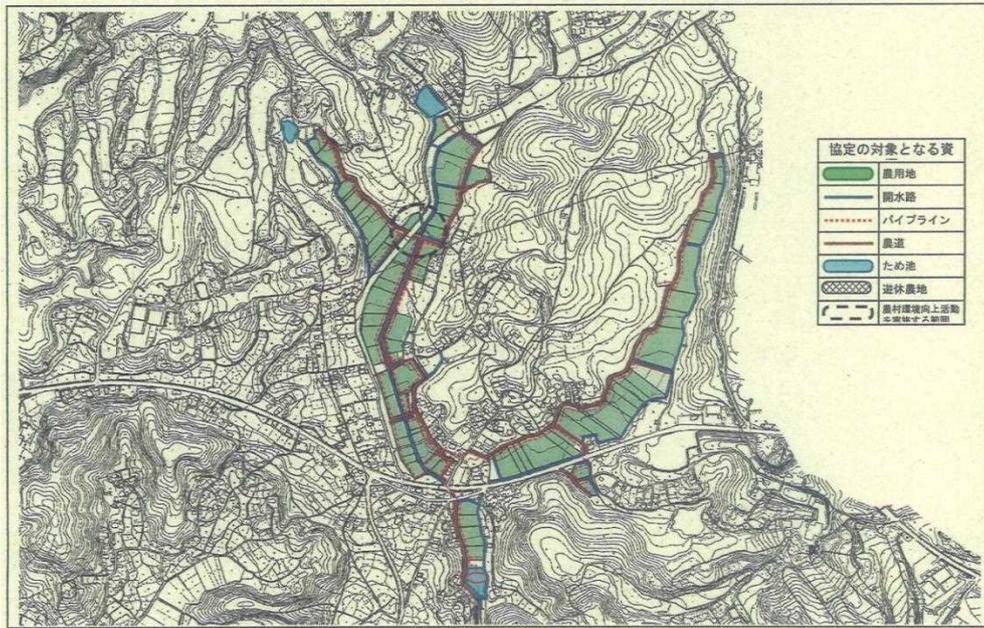
◆今後の展望◆

施設の老朽化が進んでいるが、補修工事や更新などを直営工事により実施することでコストダウンを図り、長寿命化に取り組んでいる。
今年度は、水路の法面に防護柵の設置を計画しており見積もり等の手配及び検討中。継続して生産性向上や多面的な事業を展開していきたい。

組織名	セーブゼアース滝川 2 1
-----	---------------

(添付様式 9 別添 1)
位置図

活動組織名: セーブゼアース滝川21



対象農用地	農 業 用 施 設					■ 農地維持
[農地維持] 18 ha	開水路	パイプライン	農 道	ため池	■ 資源向上 (共同活動)	
[資源向上] 18 ha	6.7 km	7.1 km	3.8 km	2 箇所	□ 資源向上 (長寿命化)	
農業者 約	22 名	活動開始年度	平成 21 年度	活動	16 年目	
農業者以外の 構成団体	滝川 1 区、滝川 2 区、滝川営農組合 高齢者クラブ、滝川地区防犯対策協議会					
地域の概略	本地域は、笠間市北東部に位置し、国道 50 号線を分岐点として東側、西側、南側で水田が構成されています。土地改良事業及び基盤整備事業が実施され、再耕作を開始してから 15 年目になります。					

◆収入の部(円)◆

	令和 5 年度	令和 6 年 9 月末時点
前年度持越・利子等	129,899	107,441
交付金	864,000	864,000
合計	993,899	971,441

◆支出の部(円)◆

	令和 5 年度	令和 6 年 9 月末時点	主な支出内容
日当	426,000	135,000	草刈り、花壇の植栽、役員会日当
購入・リース費	345,860	351,932	刈払機の借り上げ代
外注費	60,500	0	
その他支出	54,105	40,362	保険料、お茶代
持越金(残高)	107,434	444,147	草刈りや事務処理の日当、花壇の苗代等に使用予定
合計	993,899	971,441	

◆令和6年度 上半期の活動報告◆



【時期】 4月
【内容】 施設の点検、機能診断を実施しました。



【時期】 4月、5月、6月、7月、8月
【内容】 農用地、水路、農道、ため池の草刈りを5回実施しました。



【時期】 6月
【内容】 高齢者クラブで花壇の植栽を実施しました。



【時期】 6月
【内容】 令和6年度総会



【時期】 9月
【内容】 青色パトロールで農業設備の監視を実施しました。

◆令和6年度 下半期のスケジュール◆

10月	ため池、農地等の草刈り
11月	地域住民との意見交換会
11月	機械の安全使用に関する研修会
12月	植栽等の景観形成活動
2月	害虫駆除芝焼

◆活動において工夫していること◆

今年度より滝川地区防犯対策協議会を構成団体としました。異常気象時の見回りや、近年農業設備等の金属盗難が発生していることから青色パトロール(月～金の平日に毎日実施)のとき、農業設備の監視も行っております。

◆今後の展望◆

農業者の高齢化にともなって、農業の継続と農地の維持管理が困難になりつつあります。耕作放棄地の発生防止、農業者の後継者をどう育成するか、高齢化している地域住民との協力を如何に継続していくかを検討していかなければならない。

組織名	さわやか上稲田
-----	---------



対象農用地	農業用施設					■ 農地維持
[農地維持] 27.4 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池		■ 資源向上 (共同活動)
[資源向上] 27.4 ha	7 km	7.8 km	6 km	3 箇所		■ 資源向上 (長寿命化)
農業者 約 9 名	活動開始年度	平成 24 年度	活動	13 年目		
農業者以外の構成団体	99区及び100区自治会					
地域の概略	本地域は、笠間市の西部に位置し、農業改善事業によって基盤整備された水田地帯です。基盤整備以前から2つの自治会が一体となり農業用施設を管理してきました。					

◆収入の部(円)◆

	令和5年度	令和6年9月末時点
前年度持越・利子等	1,350,305	526,798
交付金	1,856,720	1,824,860
合計	3,207,025	2,351,658

◆支出の部(円)◆

	令和5年度	令和6年9月末時点	主な支出内容
日当	264,000	183,000	共同草刈り参加者日当・水路土砂上げ
購入・リース費	154,820	83,000	草刈り機等借り上げ代
外注費	2,093,680	0	水路底板打設工事・貯水池フェンス工事
その他支出	167,736	373,000	保険料・文具・お茶代
持越金(残高)	526,789	1,712,658	ため池の泥上げ、農地や水路の補修に使用予定
合計	3,207,025	2,351,658	

組織名	さわやか上稲田	上半期の活動報告
-----	----------------	----------

◆令和6年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月
【内容】通水前の機場水路泥上げ清掃



【時期】5月・6月・7月
【内容】草刈り機による農道、畦畔の除草



【時期】6月
【内容】第1回共同除草作業
機場・通学路・アジサイ周り



【時期】7月
【内容】第2回共同除草作業
中学校グラウンド斜面・通学路・体験農園周辺



【時期】5月・9月
【内容】稲田小学校と連携して、田植え・稲刈りの稲作体験支援を行い、農業への理解を深めている。

◆令和6年度 下半期のスケジュール◆

10月	用水路土砂上げ
11月	点検作業・役員会
12月	ソバ収穫祭
1月	農道補修
2月	火入れ作業・水路土砂上げ
3月	水質モニタリング実施

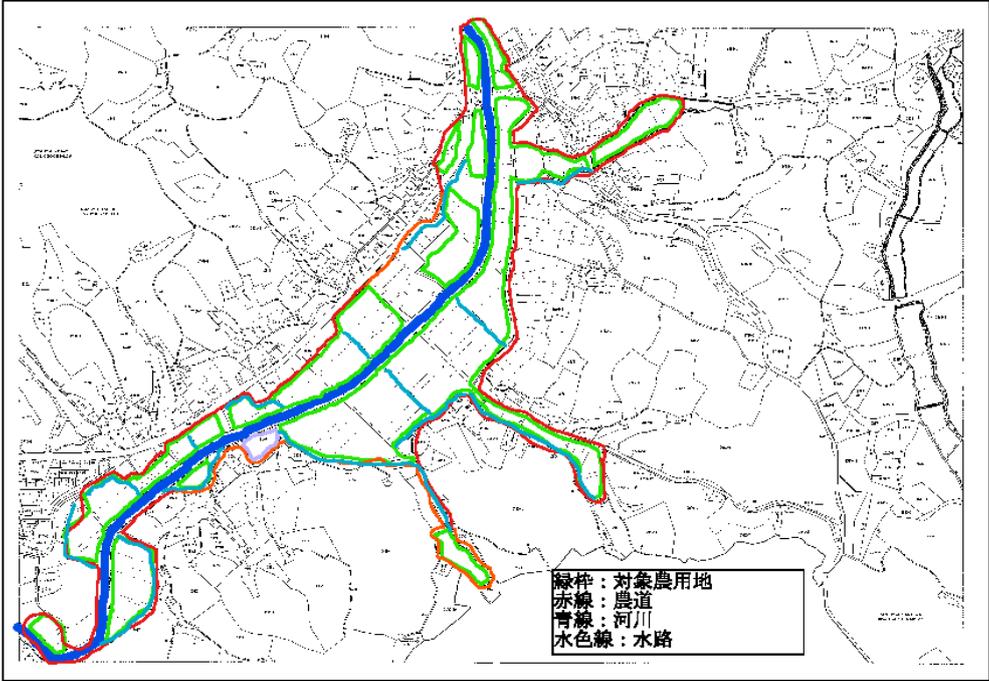
◆活動において工夫していること◆

草刈り共同作業では、会員の高齢化に伴い、若い世代にも参加を呼びかけている。
また、地域住民の理解を深めるため、自治会で活動パンフレットを回覧している。

◆今後の展望◆

中山間地であるため、土砂流入による水路、ため池の土砂上げ及びイノシシ対策を継続していく。
農地の有効活用では、ソバの栽培に取り組み、畑地の遊休化の減少を目的に地域の環境保全に取り組んでいく。
また、稲作体験支援により、小学生に農業の大切さへの理解を深めていきたい。

組織名	岡の宿環境保全活動組織
-----	--------------------



対象農用地	農業用施設				■ 農地維持
〔農地維持〕 21.6 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
〔資源向上〕 21.6 ha	4.3 km	6.5 km	6.1 km	1 箇所	□ 資源向上（長寿命化）
農業者 約	60 名	活動開始年度	平成 24 年度	活動	13 年目
農業者以外の構成団体	岡の宿自治会、笠間地区土地改良区第1工区第2機場関係者 笠間市消防団第14分団				
地域の概略	本地域は、笠間市の北部に位置し、県単圃場整備事業(昭和61年)によって整備され、涸沼川上流域の八溝山系の小高い山々に囲まれた水田の広がる中山間地域です。 何処にでも普通に見られる農村地帯で、この事業を始める以前から自治会一体で農業用施設を保管理してきました。				

◆収入の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点
前年度持越・利子等	101,504	234,259
交付金	1,060,800	1,036,800
合計	1,162,304	1,271,059

◆支出の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点	主な支出内容
日当	140,000	83,000	草刈り作業等の活動参加者への日当
購入・リース費	660,082	256,104	刈払機、噴霧器、軽トラック等の借上げ料、花苗購入費
外注費	0	0	
その他支出	127,965	95,675	共済掛金、文具代、お茶代など
持越金(残高)	234,257	836,280	水路や河川の土砂上げなどに使用予定
合計	1,162,304	1,271,059	

◆令和6年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月
【内容】総会を開催。年間事業計画等審議した。



【時期】4月
【内容】農用地や付帯施設等の点検を実施した。



【時期】6月
【内容】区域を流れる「涸沼川」の水質検査。今後は定期的に検査を行うことで「水質保全活動」を行う。



【時期】6月
【内容】河川・水路・農用地法面等除草活動を実施した。



【時期】6月
【内容】遊休農地を利用した花壇の植栽による環境美化活動を実施。

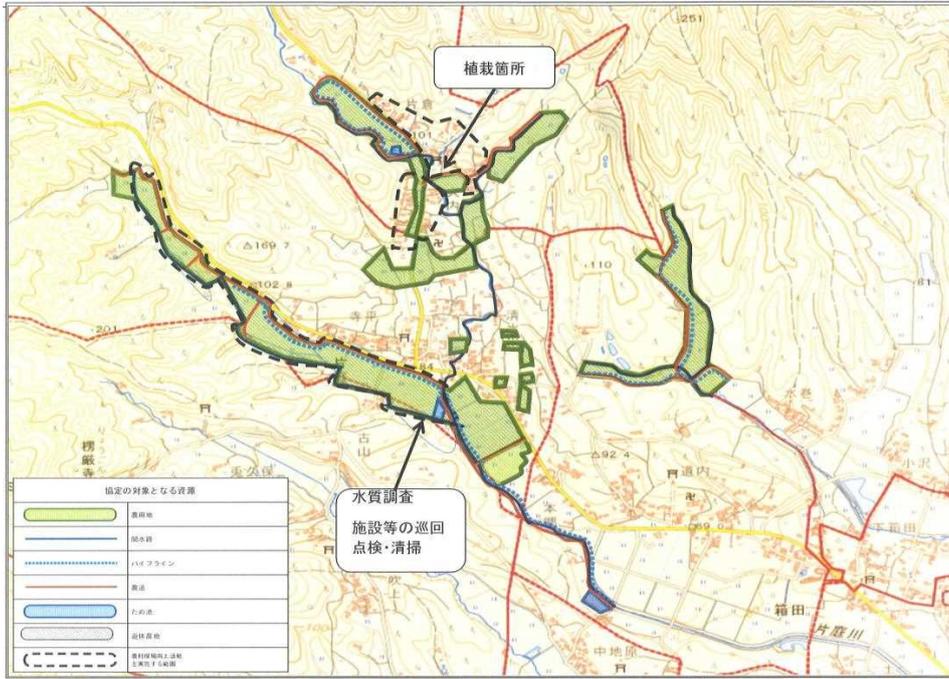
◆令和6年度 下半期のスケジュール◆

11月	花壇整備(葉ボタン等)
12月	開水路、道路側溝泥上げ
1月	地域内芝焼き、農道整備(砂利敷)
3月	環境美化委活動(地域内清掃)
3月	事業計画打合せ

◆活動において工夫していること◆
 多くの方に、保全活動に興味や理解をもってもらえるよう、広報紙に活動写真を多く掲載、分かりやすく伝えるようにしている。
 集会所内に常設の写真展「私の好きな農村風景」を展示、当里山の魅力を啓発。

◆今後の展望◆
 高齢化等による農業離れが懸念されることから、圃場の集約化や効率化を検討、その体制づくりを推進したい。
 また、老朽化する施設設備の合理的な維持管理に努めたい。
 活動の安全を最優先に行うよう努めている。

組織名	片庭地区環境保全活動組織
-----	---------------------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
〔農地維持〕	30 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
〔資源向上〕	30 ha	8 km	5.8 km	7.2 km	3 箇所	□ 資源向上（長寿命化）
農業者 約	70 名	活動開始年度	令和 4 年度	活動	3 年目	
農業者以外の構成団体	自治会、子供会、消防団、片庭営農組合					
地域の概略	本地域は、笠間市の北西部に位置した山間の水田地帯です。良質な米を生産するため、農業者と地元住民が協力して農地や農業用施設を保全管理しています。					

◆収入の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点
前年度持越・利子等	574,886	568,175
交付金	1,440,000	1,440,000
合計	2,014,886	2,008,175

◆支出の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点	主な支出内容
日当	290,000	106,000	草刈り等の作業日当
購入・リース費	649,541		
外注費	240,680		
その他支出	266,490	91,446	刈払機用替刃、傷害保険料、お茶代
持越金（残高）	568,175	1,810,729	農道の碎石敷き、景観形成活動などに使用予定
合計	2,014,886	2,008,175	

◆令和6年度 上半期の活動報告◆



【時期】令和6年4月21日
【内容】水路の泥上げ及び水路の点検



【時期】令和6年5月26日
【内容】ため池・農道・水路の草刈り、施設の機能点検、水質調査



【時期】令和6年6月2日
【内容】農村環境保全活動の幅広い展開（農道のごみ拾い）



【時期】令和6年6月22日
【内容】役員会



【時期】令和6年9月1日
【内容】パイプラインの泥吐き

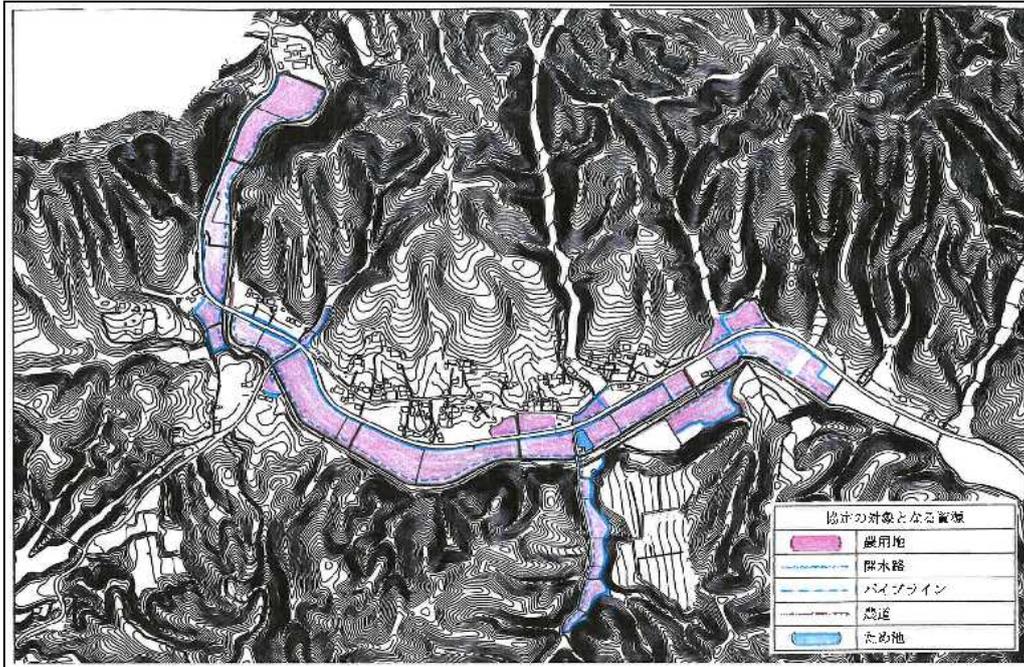
◆令和6年度 下半期のスケジュール◆

10月	道路・水路・ため池等の草刈り
11月	花壇及びプランター植栽、ごみ拾い
2月	地域住民との交流活動
3月	実績報告書作成

◆活動において工夫していること◆
 一部の地区だけに負担がかからないように、地区割で活動を行っている。

◆今後の展望◆
 片庭全体で協力しながら農地の維持と地域環境の保全を継続する。
 作業の効率化を検討し、参加者の負担軽減を図る。

組織名	羽衣環境保全の会
-----	----------



対象農用地	農業用施設				農地維持
〔農地維持〕 15.6 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	<input type="checkbox"/> 資源向上（共同活動）
〔資源向上〕 ha	4.3 km	6.8 km	4.5 km	1 箇所	<input type="checkbox"/> 資源向上（長寿命化）
農業者 約 37 名	活動開始年度	平成 24 年度	活動	13 年目	
農業者以外の構成団体	大橋第一自主防災会、笠間市笠間地区消防団第 1 4 分団				
地域の概略	<p>本地域は、笠間市の北部に位置し、県営圃場整備事業（平成 12 年）によって整備された水田地帯です。 この事業を始める以前は、水利組合により農業用施設を管理してきました。</p>				

◆収入の部（円）◆

	令和 5 年度	令和 6 年 9 月末時点
前年度持越・利子等	64,699	71,916
交付金	474,000	468,000
合計	538,699	539,916

◆支出の部（円）◆

	令和 5 年度	令和 6 年 9 月末時点	主な支出内容
日当	99,000	105,000	農用地・水路・農道の草刈り作業の日当
購入・リース費	317,774	273,492	同上草刈機の借用料、チップソーの購入
外注費	0	0	
その他支出	50,009	66,472	役員報酬、草刈りの燃料、茶菓子代等
持越金(残高)	71,916	94,952	下半期：農道の整備等に使用予定
合計	538,699	539,916	

◆令和6年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月
 【内容】コロナ感染症も収まり、総会を開催する。第3期5箇年計画の1年目にあたり、新役員を選出いたしました。



【時期】4月・9月
 【内容】パイプラインの泥抜きを春と秋の年2回行っている。



【時期】4月
 【内容】パイプラインの一部が劣化し、ピンホールが発生した為その補修をする。



【時期】5月・7月・8月
 【内容】農用地所有者及び耕作者により農用地・農道・水路の草刈りを年3回行っている。



【時期】10月
 【内容】農道を塞いでいた倒木を除去する。

◆活動において工夫していること◆

農用地の維持管理を担い手に任せっぱなしにならないように、従来より農用地・配水機場等の草刈りを土地所有者と耕作者が一体となっている。

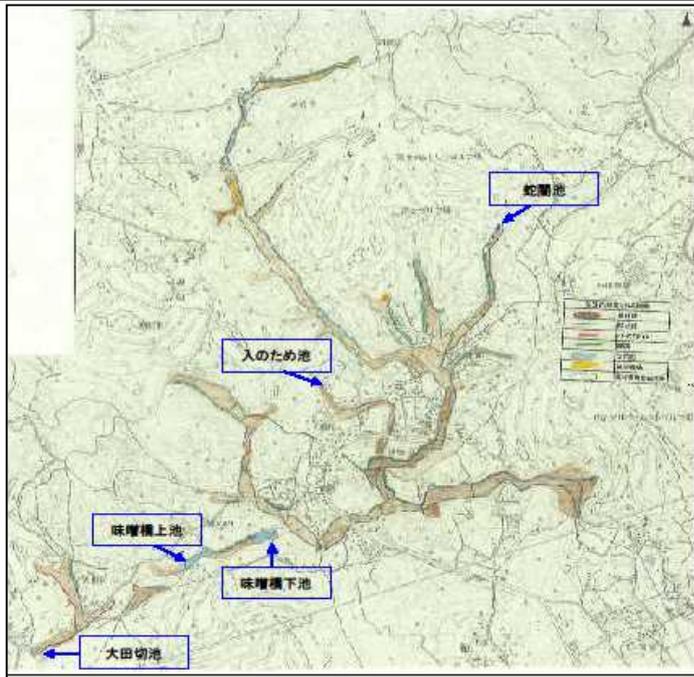
◆令和6年度 下半期のスケジュール◆

10月	上半期事業報告書の提出
11月	農道の整備
12月	農業者の検討会
3月	水路の泥上げ
	地域内総点検
	監査・役員会

◆今後の展望◆

本事業は農用地および関連施設の維持管理のみならず地域住民の連携においても重要な役割を果たしています。今年度より役員を若い後継者に引き継ぎました。本事業が長きにわたり継続するように努めて行きます。

組織名	池野辺地区・水保全活動組織
-----	----------------------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
〔農地維持〕	48 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
〔資源向上〕	48 ha	37.5 km	0.9 km	7.05 km	5 箇所	□ 資源向上（長寿命化）
農業者	約 145 名	活動開始年度	平成 24 年度	活動	13 年目	
農業者以外の構成団体	子供会、消防団、農家組合長、農地利用最適化推進委員					
地域の概略	笠間市の東部区域に位置し、周囲を森林に囲まれた緑豊かな地域です。また、桜川の源流を利用し水田耕作をしている地域であります。					

◆収入の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点
前年度持越・利子等	544,772	918,517
交付金	2,304,000	2,304,000
合計	2,848,772	3,222,517

◆支出の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点	主な支出内容
日当	255,000	270,500	花壇整備、資料作成など
購入・リース費	1,333,970	456,000	刈払機の借り上げ料、チップソー購入費など
外注費	0	0	
その他支出	341,319	240,226	保険料、総会資料印刷代、お茶代、お弁当代など
持越金（残高）	918,483	2,255,791	水路補修工事代、害虫駆除（芝焼き）に関する経費など
合計	2,848,772	3,222,517	

◆令和6年度 上半期の活動報告◆



【時期】5月
【内容】役員会、令和6年度事業計画打ち合わせ



【時期】7月
【内容】河川清掃作業(地域全体)



【時期】6月
【内容】令和6年度総会



【時期】9月
【内容】生態系保全のための外来魚駆除



【時期】年間を通しての維持管理
【内容】景観形成としてパンジー、サルビア等の植栽を行った。地域住民の方にも好評なので今後も継続して保全活動をアピールしていきたい。

◆令和6年度 下半期のスケジュール◆

10月	水路の補修工事(直営)
11月	水路の泥上げ、農道整備
12月	水路の泥上げ、農道整備
1月	害虫駆除
2月	水路整備、啓発普及活動
3月	施設の点検、年度末報告書作成

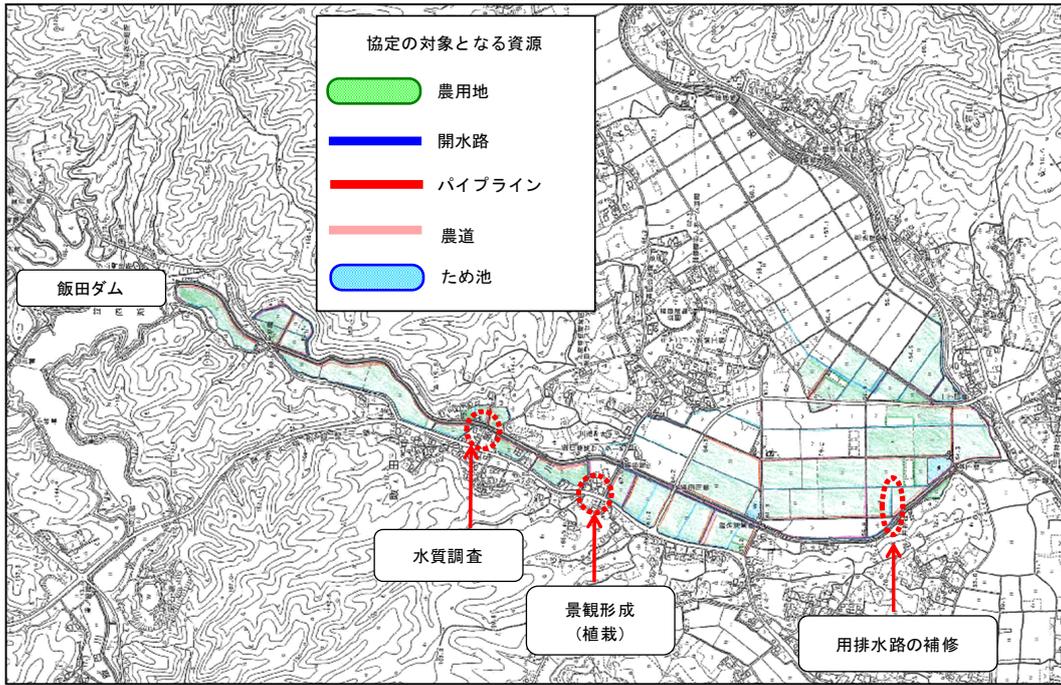
◆活動において工夫していること◆

水路工事の費用を節約するため、直営工事を行っている。多くの方に活動に興味を持ってもらえるように、作業補助要員を回覧文書にて募集活動を行った。
安全作業の徹底を図る為の啓発を行う。

◆今後の展望◆

農地・施設の維持管理が出来るよう、後継者の育成を心掛けている。
花の植栽等の環境面に配慮した活動を継続する。
地区の大半が土水路のため、改修要望が数多くある。緊急度などを地域で話し合いながら事業を進めていく。

組織名	飯田地区農地水環境保全会
-----	---------------------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
〔農地維持〕	33.2 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
〔資源向上〕	33.2 ha	6.3 km	6.2 km	7.2 km	2 箇所	□ 資源向上（長寿命化）
農業者 約	100 名	活動開始年度	平成 24 年度	活動	13 年目	
農業者以外の構成団体	飯田地区及び大淵一丁田地区の青年会及び子ども会					
地域の概略	旧笠間市の東部に位置し、南北に県道が走る田園地帯。北側に飯田ダムを擁し、農業用水については心配はない。					

◆収入の部(円)◆

	令和5年度	令和6年9月末時点
前年度持越・利子等	2,328,963	1,190,752
交付金	2,519,760	1,593,600
合計	4,848,723	2,784,352

◆支出の部(円)◆

	令和5年度	令和6年9月末時点	主な支出内容
日当	323,000	9,000	前期支払なし(後期一括)
購入・リース費	8,498	36,445	車両借上料など
外注費	3,277,230	968,160	機場点検料、パイプライン修繕費
その他支出	49,270	44,402	作業等お茶代、振込手数料
持越金(残高)	1,190,725	1,726,345	用排水路底盤打設工事などに使用予定
合計	4,848,723	2,784,352	

◆令和6年度 上半期の活動報告◆



【時期】 4月
【内容】 機場ポンプ等のシーズン前点検



【時期】 4月
【内容】 機場への用水路の清掃・泥上げ



【時期】 6月
【内容】 年度内事業の協議



【時期】 7月
【内容】 道路法面除草作業



【時期】 8月
【内容】 機場除草作業

◆活動において工夫していること◆

農地の維持のため、用排水路及び設備の大規模修繕工事発生防止のため、日々の点検監視により設備の延命を図っている。

◆令和6年度 下半期のスケジュール◆

11月	植栽作業
12月	用排水路底盤打設工事
3月	用排水路の泥上げ
3月	水質調査

◆今後の展望◆

地域住民の理解を深め、農地周辺の清掃活動や花の植栽等の環境面に配慮した活動を継続して行っていく。

組織名	上市原地域環境保全の会
-----	--------------------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
[農地維持]	20 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
[資源向上]	20 ha	9 km	1.9 km	7 km	箇所	□ 資源向上（長寿命化）
農業者 約	55 名	活動開始年度	平成 25 年度	活動	12 年目	
農業者以外の 構成団体	上市原1区、上市原2区 上市原子供会、上市原子供会育成会、高齢者クラブみしま会、読書会					
地域の概略	<p>本地域は、笠間市の北部に位置し集落内を国道50号線が横断し、国道の南側は農業構造改善事業（昭和50年代）によって整備された水田地帯です。 平成25年度から当制度に取り組み、活動を通して地域の絆・環境が大きく改善され、世代間の交流を通し地域の環境が充実されています。</p>					

◆収入の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点
前年度持越・利子等	536,400	565,288
交付金	960,000	960,000
合計	1,496,400	1,525,288

◆支出の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点	主な支出内容
日当	320,000	148,000	花育苗作業、花苗移植作業、ひまわり種まき
購入・リース費	563,557	323,006	花種、種まき土、肥料、トラクターリース料
外注費	0	8,000	環境保全の会看板修理費
その他支出	47,558	20,077	事務用品代、お茶代
持越金（残高）	565,285	1,026,205	一斉草刈事業、ポピー種、花壇用花種、水路修繕
合計	1,496,400	1,525,288	

◆令和6年度 上半期の活動報告◆



【時期】令和6年4月
【内容】令和6年度 事業計画の策定



【時期】令和6年4月
【内容】花壇用花苗ポット移植作業



【時期】令和6年6月
【内容】遊休農地ポピー畑の除草作業
(ひまわり畑へ整備作業)



【時期】令和6年6月
【内容】遊休農地へひまわり種まき作業



【時期】令和6年8月
【内容】ひまわりの花 開花状況

◆活動において工夫していること◆

花壇用花苗について年2回、種から苗を育て花壇に移植し、花普及活動に努めている。花の開花期間や花丈の長・短等、景観的バランスに配慮しています。

◆令和6年度 下半期のスケジュール◆

10月6日	地区内一斉草刈り作業
10月上旬	ポピーの種まき作業
11月～12月	水路の法面補強工事
12月中旬	花壇の整備作業
1月下旬	施設の点検作業
2月中旬	書類の整理作業

◆今後の展望◆

農業従事者の高齢化に伴い、土地改良未改良地や山間地においてイノシシ被害が発生し、耕作意欲が薄れ離農を危惧している。地区の環境改善を図るため、全区民により農道や水路周辺の草刈り活動を行い、花の植栽等の環境面に配慮した活動を継続して進めていきたい。

組織名	福田地区環境保全協議会
-----	--------------------



対象農用地	農 業 用 施 設					■ 農地維持
〔農地維持〕 41 ha	開水路	パイプライン	農 道	ため池	■ 資源向上（共同活動）	
〔資源向上〕 41 ha	10 km	1.1 km	11.1 km	1 箇所	■ 資源向上（長寿命化）	
農業者 約 90 名	活動開始年度	平成 25 年度	活動	12 年目		
農業者以外の構成団体	1. 福田地区子供会 2. 福田地区消防団					
地域の概略	隣接する涸沼川を水利として水田を作付けしてきました。昔は農業従事者も沢山居住していました。近年は少子化、高齢化社会の影響から離農者も増えているのが現状です。ところが、この数年前からはコメの消費が全国的にも増加傾向にあり、このことから以前のような農業が盛んな時代がまたやってくると期待しています。そのためにも制度を活用し地域を活性化する努力をしていきます。					

◆収入の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点
前年度持越・利子等	1,315,599	933,364
交付金	2,980,540	2,807,360
合計	4,296,139	3,740,724

◆支出の部(円)◆

	令和5年度	令和6年9月末時点	主な支出内容
日当	152,500	0	日当(全体作業を除く)及び役員手当 ※年度末に清算
購入・リース費	458,992	0	草刈3回分(リース費) ※年度末に清算
外注費	2,495,800	79,900	取水口土砂払い
その他支出	255,508	102,160	保険料・お茶代・事務用品購入代
持越金(残高)	933,339	3,558,664	日当・リース費の清算、水路の補修費など
合計	4,296,139	3,740,724	

◆令和6年度 上半期の活動報告◆



【時期】5月
 【内容】第1回役員会開催。令和6年度総会対策、今年度の事業計画について協議した。



【時期】6月
 【内容】花壇の管理(草刈、清掃)



【時期】7月
 【内容】花壇整備。
 (後日花壇へ植栽を実施)



【時期】7月
 【内容】花壇への植栽を実施。全体のバランスを考えて植栽した。



【時期】8月
 【内容】用水路を中心とした草刈りを実施。猛暑のため熱中症になる恐れや、斜面のため滑落の恐れがあることから、こまめな休憩をとり、無理のない作業を実施。

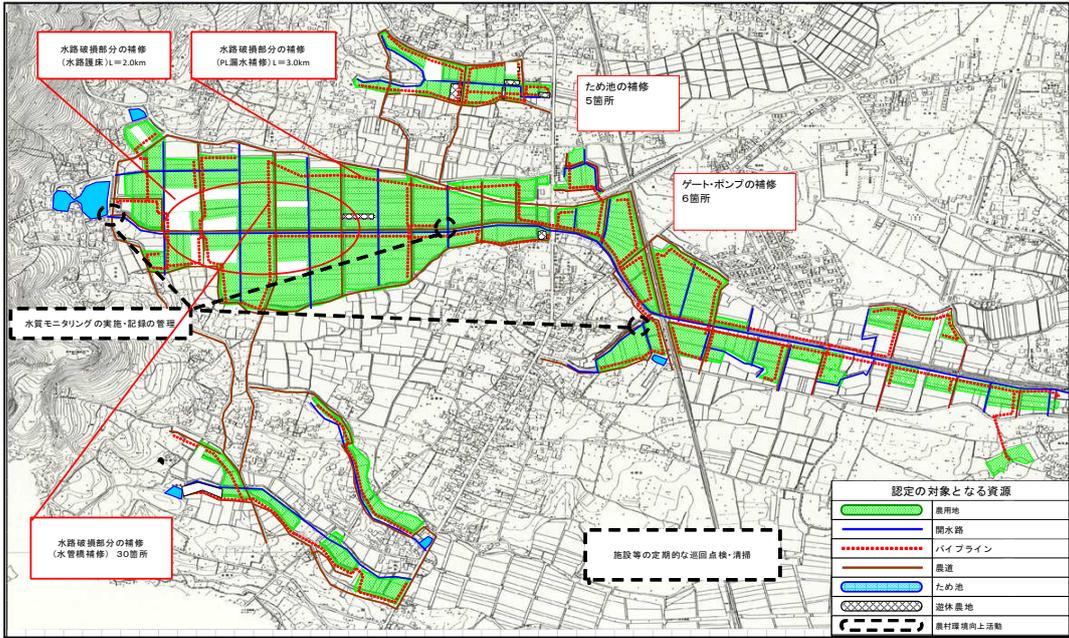
◆活動において工夫していること◆
 連日猛暑日であったことから、熱中症対策として、無理はせず短時間での作業を実施した。また、作業開始を1時間早めて実施した。

◆令和6年度 下半期のスケジュール◆

10月	大排水路防草シートの施工
10月	花壇植栽
11月	クリーン作戦
12～2月	大排水路底盤工事
1月	地域内芝焼き(害虫駆除)
3月	役員会(事業報告、計画)

◆今後の展望◆
 近年、農業従事者の減少が課題となっている。しかしこの数年は全国的にコメの消費が増加傾向にあるとの話もある。このことから農業従事者の回復に期待が持てる。将来的にも農地を維持していきたい。

組織名	泉・南部巴川流域守る会
-----	--------------------



		農業用施設				農地維持
[農地維持]	66.7 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	資源向上（共同活動）
[資源向上]	66.7 ha	15.7 km	16.5 km	16.3 km	5箇所	資源向上（長寿命化）
農業者 約	171名	活動開始年度	平成 25 年度	活動	12 年目	
農業者以外の構成団体	<ul style="list-style-type: none"> ・区長会（山根南、北、五霊、北根東1、東2、北根中、北根西、中村、平市野谷（上、中、下）小島、福島） ・子供会（北根西、中村、平、市野谷） ・老人会（山根、五霊、北根西） ・消防団（第32分団） 					
地域の概略	<p>本地域は、笠間市南部の愛宕山の南側に位置し、水田と果樹（梨、柿、梅、栗）の栽培が盛んな地域です。当会は泉地区（山根、五霊、北根）の7区と南部地区（中村、平、市野谷）の5区計12区と、平成29年度より小島・福島地区の水田耕作者が加入し、地域住民が一体となり活動しています。</p>					

◆収入の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点
前年度持越・利子等	781,954	11,470
交付金	4,968,540	4,721,820
合計	5,750,494	4,733,290

◆支出の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点	主な支出内容
日当	309,000	321,000	草刈り、点検活動等
購入・リース費	153,645	134,410	草刈機リース、水質キット代
外注費	4,845,660	1,267,170	真空ポンプ修理、大型草刈り委託費
その他支出	432,089	62,771	総会資料印刷、コピー、お茶代等
持越金（残高）	10,100	2,947,939	水管橋補修工事などに使用予定
合計	5,750,494	4,733,290	

◆令和6年度 上半期の活動報告◆



【時期】6月
 【内容】水路・農道・ため池・農用地など施設の点検・機能診断の実施



【時期】5月・6月
 【内容】年度活動計画の策定など役員会を実施した。



【時期】5月・6月・7月・8月
 【内容】ため池・水路・農道など草刈りを実施



【時期】6月
 内容】吸水槽の泥上げ・清掃の実施



【時期】6月
 【内容】水質調査を実施

◆活動において工夫していること◆

・女性の参加しやすい環境づくり

◆令和6年度 下半期のスケジュール◆

10月	各施設の草刈りを行う
11月	地域内清掃・草刈り作業
12月	長寿命工事の為の役員会
1月	施設の長寿命の委託工事
2月	同上
3月	令和7年度の活動計画の為の役員会

◆今後の展望◆

農用地、施設の維持管理、特に水路について、交付金を最大限有効活用し活動していきたい。

組織名	川北環境保全の会
-----	-----------------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
〔農地維持〕	31 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
〔資源向上〕	31 ha	4.8 km	9.5 km	4.7 km	3 箇所	□ 資源向上（長寿命化）
農業者 約	64 名	活動開始年度	平成 26 年度	活動	11 年目	
農業者以外の 構成団体	新渡戸区、滝尻区、古山区、新渡戸地区老人会、滝尻老友会、古山老人会 消防団第30分団					
地域の概略	本地域は、笠間市の南部に位置し、県営圃場整備事業（昭和53年）によって整備された水田地帯です。この事業を始める以前は、岩間土地改良区第2工区として水利組合により管理してきました。					

◆収入の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点
前年度持越・利子等	784,716	610,954
交付金	1,488,000	1,488,000
合計	2,272,716	2,098,954

◆支出の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点	主な支出内容
日当	105,500	217,000	草刈り参加者への日当、役員報酬
購入・リース費	405,952	185,160	草刈り刃購入、草刈機、トラクター等借上げ料
外注費	988,306	448,755	ポンプ点検・給水管口補修
その他支出	162,014	48,919	保険料、事務費、郵送料等
持越金（残高）	610,944	1,199,120	草刈りの日当やリース料、給水路の修理費など
合計	2,272,716	2,098,954	

◆令和6年度 上半期の活動報告◆



【時期】 4月
 【内容】 総会の開催。決算、予算、事業報告、事業計画の承認を得ました。



【時期】 4月
 【内容】 かんがい期前の機場ポンプ、補助ポンプや付帯施設の点検・注油・清掃及び通水試験を実施しました。また、ため池取水口の柵の泥払いを行いました。



【時期】 6月・8月
 【内容】 農道、水路、ため池、遊休農地の草刈りを年3回行っているほか、水路の土砂の堆積状況に応じて泥払いを実施しています。



【時期】 8月
 【内容】 子供たちと生き物調査
 身近な水田の水路にも、川魚、ザリガニ、川エビ、シジミなどの生き物が住んでいることを知ることで、自然環境を大事にする心を育てます。



【時期】 4月～8月
 【内容】 景観形成事業
 国道沿いの遊休水田に春蒔きの菜の花の開花後、今年にはひまわりの種を蒔きました。残念ながら湿田のため一部発芽しないところもありました。

◆活動において工夫していること◆

住民の方々の協力が不可欠なので、地域の方々とのコミュニケーションを大切に、いただいた意見を尊重するよう心がけている。

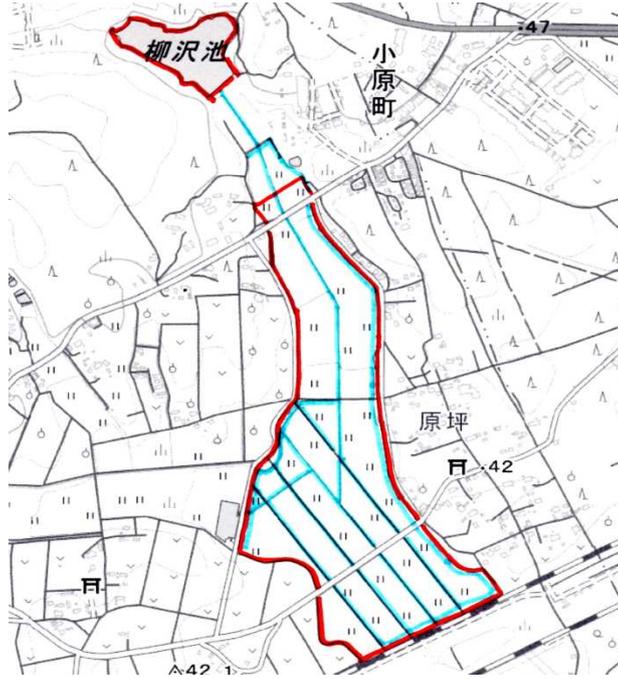
◆令和6年度 下半期のスケジュール◆

11月	農道、遊休地、水路等の草刈り
11月	役員会
2月	施設点検・機能診断、補修・修繕
2月	農道の支障木、小枝払い
3月	花栽培する遊休農地の準備作業
3月	役員会

◆今後の展望◆

この事業も11年目に入りましたが、施設・設備の老朽化が進んでいるため、会員の皆さんによる維持管理、補修作業がますます重要になってきています。
 また今後は、計画的に施設設備の改修・更新を行っていく必要があります。

組織名	柳沢水田管理組合
-----	----------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
[農地維持]	19.7 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上 (農村環境保全活動まで)
[資源向上]	19.7 ha	5.5 km	0.5 km	2.3 km	1 箇所	■ 資源向上 (多面的機能の増進)
農業者 約	22 名	活動開始年度	平成 26 年度	活動	11 年目	
農業者以外の 構成団体	花を愛する会、原坪子供会、原坪区					
地域の概略	本地域は笠間市の東部に位置し、南はJR常磐線、北は県道友部杉崎線に挟まれ、一級河川涸沼前川の支流に展げた森林の恵みを受けた水田と畑を有する50戸程度の集落です。「柳沢水田管理組合」では、平成26年度から「農地維持」「資源向上（共同活動）」に取り組み、更に平成27年度からは「資源向上（施設の長寿命化）」の活動にも取り組んでおります。					

◆収入の部(円)◆

	令和5年度	令和6年9月末時点
前年度持越・利子等	356,785	110,733
交付金	1,520,760	1,394,600
合計	1,877,545	1,505,333

◆支出の部(円)◆

	令和5年度	令和6年9月末時点	主な支出内容
日当	0	0	
購入・リース費	499,241	112,000	刈払機等の借上げ代、種苗、水質検査キット
外注費	1,217,700	0	(令和5年度)排水路護床工事
その他支出	49,886	68,883	保険料、コピー費、お茶代
持越金(残高)	110,718	1,324,450	機械借上げ料、水路の補修工事などに使用予定
合計	1,877,545	1,505,333	

◆令和6年度 上半期の活動報告◆



【時期】5月
 【内容】さつま芋の植栽を実施。
 紅あずまの苗をインターネットで購入。



【時期】6月
 【内容】花壇の植栽を実施(5ヶ所)。
 ベゴニア380株購入。



【時期】7月7日
 【内容】水質検査
 農業用水使用時期と、ため池の泥ばき
 まで排水した時期の年2回実施。



【時期】7月、9月
 【内容】ため池、水路、農道、法面等の
 草刈り。10月にも実施予定。



【時期】9月
 【内容】景観形成を目的として毎年3月に彼岸花の球根
 を道路沿いの法面に植えている。

◆令和6年度 下半期のスケジュール◆

10月	草刈り、ため池の点検・診断
11月	花壇植栽・収穫祭、ため池ブロック目地詰め、水質調査
11月	研修会(機能診断・補修技術)
12月	地域資源の適切な保全のための検討会
1月	施設点検、U字溝敷設、農道の砂利補充
3月	彼岸花球根植え、水路の泥上げ

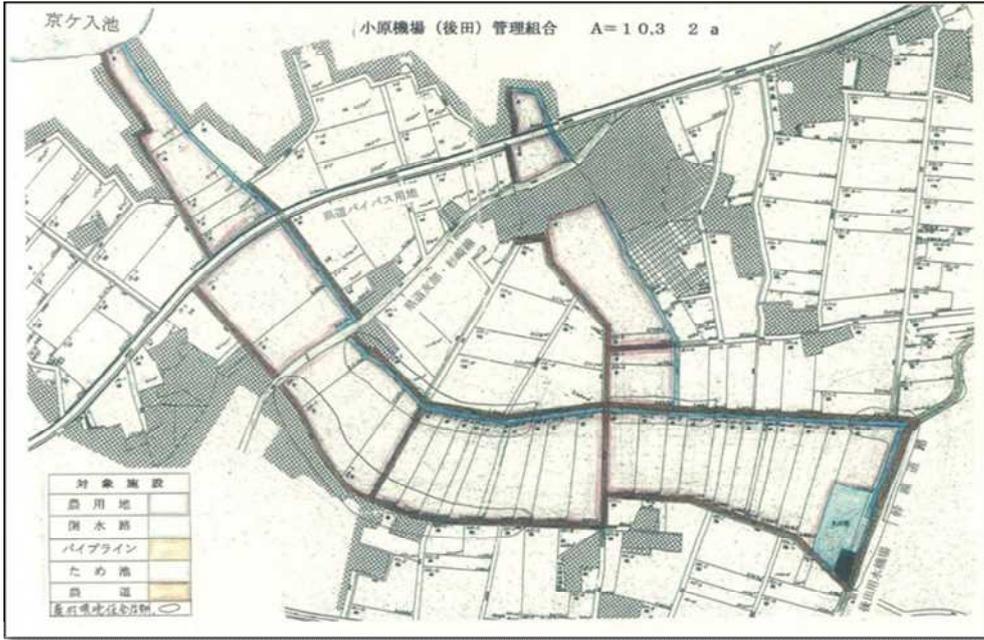
◆活動において工夫していること◆

- ・草刈りの時期を彼岸花の開花前に実施することで景観形成を図る。花壇には廃材のU字溝を使用し、昨年度には他組織からの視察も受け入れた。
- ・草刈りを出穂の時期に合わせカメムシの害虫防除を図る。

◆今後の展望◆

水路の未補修箇所について、複数の業者から見積りを取り、5か年で計画的な長寿命化工事を予定。

組織名	小原機場（後田）管理組合
-----	--------------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
〔農地維持〕	10 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
〔資源向上〕	10 ha	1.1 km	4.1 km	2.4 km	2 箇所	□ 資源向上（長寿命化）
農業者 約	9 名	活動開始年度	平成 26 年度	活動	11 年目	
農業者以外の構成団体	小原後田地区に隣接する行政区を対象に構成しています。構成は、新宿区・小原団地・新宿いきいき会・子供会育成会です。					
地域の概略	当地区は、笠間市の東部に位置し、県営畑地帯総合整備事業により平成18年度に整備された水田を活動エリアとしています。					

◆収入の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点
前年度持越・利子等	16,862	173,322
交付金	495,360	495,360
合計	512,222	668,682

◆支出の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点	主な支出内容
日当	0	0	
購入・リース費	265,000	95,780	農具等の借り上げ料・刈り払い機替刃
外注費	0	0	
その他支出	73,900	51,540	デジカメ・お茶・電池・USBメモリー等購入
持越金(残高)	173,322	521,362	水管橋と取水口の塗装や補修工事に使用予定
合計	512,222	668,682	

◆令和6年度 上半期の活動報告◆



【時期】令和6年4月7日
 【内容】施設等(農用地・ため池・機場・パイプライン・農道・水路)の点検及び機能診断を行った。



【時期】令和6年6月9日
 【内容】ため池の草刈りを実施した。



【時期】令和6年7月7日
 【内容】ため池の草刈りを実施した。



【時期】令和6年8月31日
 【内容】施設等(農用地・水路・農道・ため池)の点検及び草刈りを実施した。



【時期】令和6年4月14日
 【内容】水質検査を実施した。

◆令和6年度 下半期のスケジュール◆

11月	環境保全活動の不法投棄点検及び草刈り
12月	水質検査・農道の碎石補充
1月	環境保全活動の報告と計画について
2月	施設の点検・補修・泥上げ
3月	不法投棄の点検
	施設の点検及び機能診断

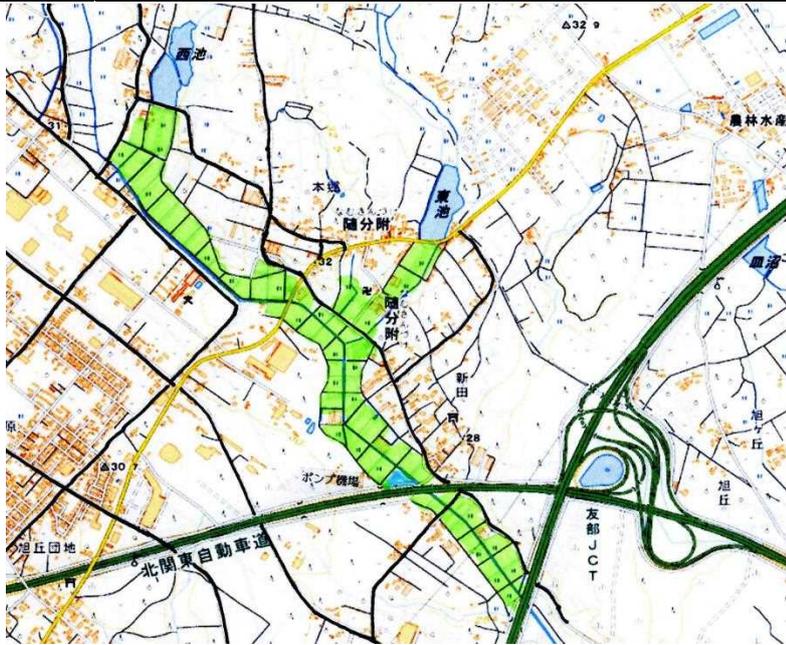
◆活動において工夫していること◆

- ・地域の方に活動に関心を持ってもらえるように、活動報告書を地域内で回覧している。
- ・水質検査を年3回(4月、8月、12月)実施している。
- ・暑さ対策として、例年8月に実施している草刈りを今年度は11月に延期した。

◆今後の展望◆

- ・地区住民との共同活動を通し農村環境の維持保全に努める。
- ・高齢化により参加者が年々減っているため、新しい参加者を増やすことが課題である。

組織名	随分附地域資源保全会
-----	-------------------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
[農地維持]	22 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上 (共同活動)
[資源向上]	22 ha	2 km	9 km	7.6 km	3 箇所	□ 資源向上 (長寿命化)
農業者 約	50 名	活動開始年度	平成 26 年度	活動	11 年目	
農業者以外の 構成団体	随分附老人会 随分附女性の会					
地域の概略	<p>本地域は、笠間市の東部に位置し、昭和40年代の圃場整備事業によって整備された水田地帯と、昭和50年代の畑地総合整備事業によって整備された花卉栽培を中心とした畑地地帯です。 この事業を始める以前からも2つの自治会が一体となり農業用地や生活環境の維持管理に努めてきました。</p>					

◆収入の部(円)◆

	令和5年度	令和6年9月末時点
前年度持越・利子等	4,165,789	5,093,505
交付金	1,869,660	1,056,000
合計	6,035,449	6,149,505

◆支出の部(円)◆

	令和5年度	令和6年9月末時点	主な支出内容
日当	181,000	0	年度末一括払いのため未計上
購入・リース費	583,796	201,458	花壇資材・花苗、農道維持資材など リース費; 年度末一括払いのため未計上
外注費	110,458	661,870	ため池堤体法面防草シート貼(草刈り作業の安全確保対策)
その他支出	66,882	9,300	お茶代・事務用品等
持越金(残高)	5,093,313	5,276,877	日当やリース費の精算。約400万円は交付金返還(令和5年度までに長寿命化工事を実施できなかった分)
合計	6,035,449	6,149,505	

◆令和6年度 上半期の活動報告◆



【時期】年間を通しての維持管理
 【内容】老人会・女性の会による花壇の維持管理(植栽・草取り・灌水など)を行う。



【時期】随時
 【内容】大雨降雨後等、各施設の点検を実施する(ため池・農地・農道・水路)。



【時期】5月
 【内容】ため池堤体法面の草刈作業の安全確保対策のため、防草シート貼りを実施した。



【時期】6月
 【内容】農道損傷箇所に碎石の敷き込み作業を実施した。



【時期】年間を通しての維持管理
 【内容】特定外来生物(オオフサモ・オオカワヂシャ)の繁殖状況の確認と駆除・移出防止対策

◆活動において工夫していること◆

地域の老人会・女性の会と協力して花壇植栽を行い、地域の皆様に喜ばれている。

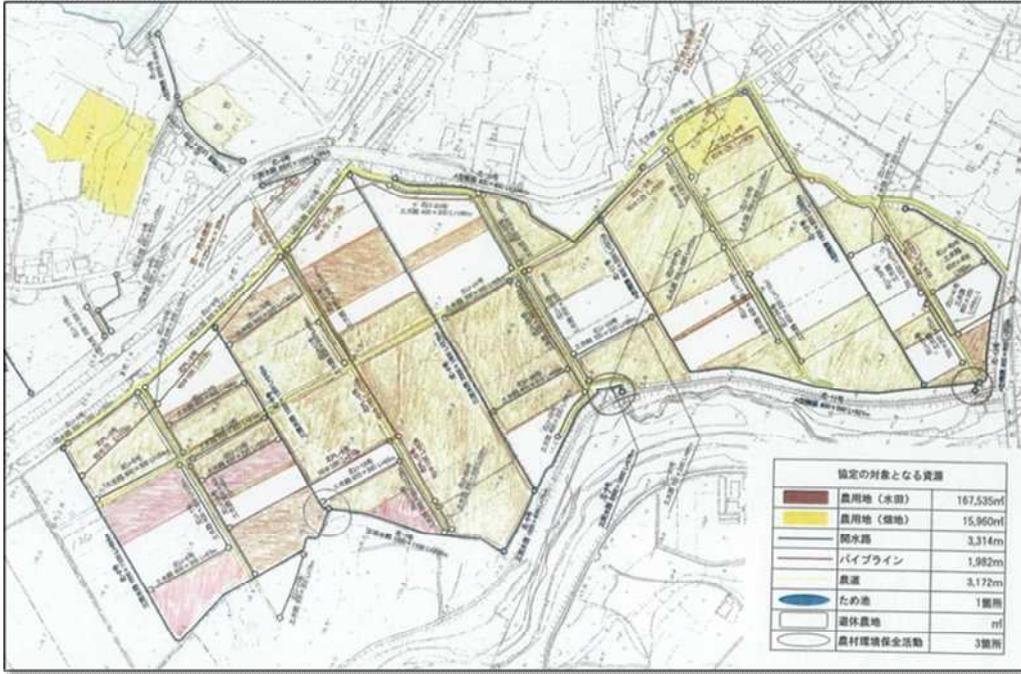
◆令和6年度 下半期のスケジュール◆

10月	事業報告資料作成・報告
11月	事業経過確認・事業検討
1月	草刈り・芝焼き
2月	農用地等点検作業
3月	事業経過確認・事業計画

◆今後の展望◆

今年は11年次を迎えた。感染症への対応を継続。
 特定外来生物のオオフサモの除去作業、アレチウリ・オオカワヂシャなどの繁殖状況にも注視する。
 各施設の良い維持管理のあり方を検討し、方策を講じる。

組織名	新宿農地管理組合
-----	-----------------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
〔農地維持〕	21 ha	開水路	バイブライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
〔資源向上〕	21 ha	3.3 km	1.9 km	3.1 km	1 箇所	□ 資源向上（長寿命化）
農業者 約	10 名	活動開始年度	平成 26 年度	活動	11 年目	
農業者以外の構成団体	住吉新宿区、住吉新宿子ども会、笠間市消防団第24分団					
地域の概略	住吉地区は笠間市の南東、一級河川湊沼川の左岸に位置し、県単ほ場整備事業によって整備された水田地帯です。現在、地元土地改良区にて農業用施設の維持管理を行っております。					

◆収入の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点
前年度持越・利子等	337,400	249,167
交付金	1,010,540	1,010,540
合計	1,347,940	1,259,707

◆支出の部(円)◆

	令和5年度	令和6年9月末時点	主な支出内容
日当	0	0	
購入・リース費	451,192	320,000	刈払機リース代
外注費	520,000		
その他支出	127,581	18,000	お茶代など
持越金(残高)	249,167	921,707	草刈り・泥上げ等の日当やリース代に使用予定
合計	1,347,940	1,259,707	

◆令和6年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月
【内容】農道、水路、ため池、農業用施設等の農地維持・資源向上の取組みについて年度計画策定前の現場点検。



【時期】6月
【内容】毎年恒例の子ども会との草刈作業及びゴミ拾いの時の集合写真。ケガをしないように気を付けて作業しました。



【時期】4月、6月、8月、9月
【内容】組合員全員による草刈作業を年に4回実施しています。



【時期】9月
【内容】茨城県ふるさと多面的機能推進協議会の事務研修会へ参加しました。



【時期】8月(地域交流会)
【内容】子ども会を中心に地元の水路を利用し生き物調査を実施。終了後、地域交流会を開催しました。

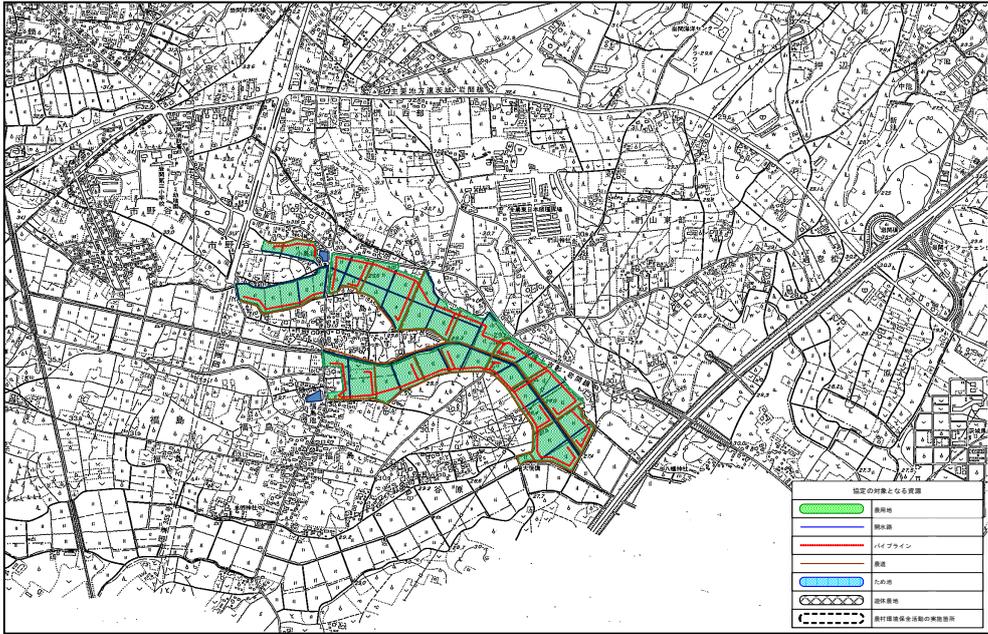
◆活動において工夫していること◆
 地域の方に出来るだけ多くの参加をしてもらえるように、協力団体と連携を密にして事業を進めています。

◆令和6年度 下半期のスケジュール◆

10月	菜の花 は種
10月～11月	水路の泥上げ作業
11月	役員会
1月	ため池 草刈作業・ゴミ拾い
2月	ゴミ拾い(子ども会)
3月	全施設点検及び機能診断

◆今後の展望◆
 新宿農地管理組合は、農業の多面的機能の維持・発揮のために住吉地区の農地管理を通じ、地域資源を守るとともに子ども会と連携を図り、地域資源の大切さや地域交流の大切さを地域で学べる組織として活動に取り組みます。また、地域での高齢化も進み、農地を耕作する担い手の方も不足している中で、今後、人・農地プランについて取り組みを考えています。

組織名	巴川資源管理保全会
-----	-----------



		農 業 用 施 設				■ 農地維持	
[農地維持]	33	ha	開水路	パイプライン	農 道	ため池	■ 資源向上 (共同活動)
[資源向上]		ha	5.1 km	6.7 km	6.2 km	2 箇所	□ 資源向上 (長寿命化)
農業者 約	100 名	活動開始年度	平成 26 年度	活動	11 年目		
農業者以外の 構成団体	農業者のみで構成						
地域の概略	<p>本地域は、旧岩間町の小島・福島地内に位置し、県営ほ場整備事業（昭和60年代）によって整備された水田地帯です。 本交付金を取り入れることにより共同活動の強化、農業者の団結等が見込まれています。</p>						

◆収入の部(円)◆

	令和5年度	令和6年9月末時点
前年度持越・利子等	1,274,532	1,680
交付金	996,000	990,000
合計	2,270,532	991,680

◆支出の部(円)◆

	令和5年度	令和6年9月末時点	主な支出内容
日当	0	8,000	
購入・リース費	10,000	0	車両借り上げ代
外注費	2,171,895	55,000	水管橋補修工事など
その他支出	88,637	39,334	共済代、作業お茶代など
持越金(残高)	0	889,346	草刈作業日当代等に使用予定
合計	2,270,532	991,680	

◆令和6年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月14日
【内容】水路・農道・ため池・農用地など施設の点検・機能診断の実施



【時期】4月14日
【内容】水路の泥上げ作業の実施



【時期】4月19日
【内容】石岡台地土地改良区主催の事務説明会に参加



【時期】6月16日
【内容】水路・農道など 草刈りを実施



【時期】8月31日
【内容】役員会の開催

◆活動において工夫していること◆

草刈り作業を始める前に、機械の安全使用の呼びかけを行っている。

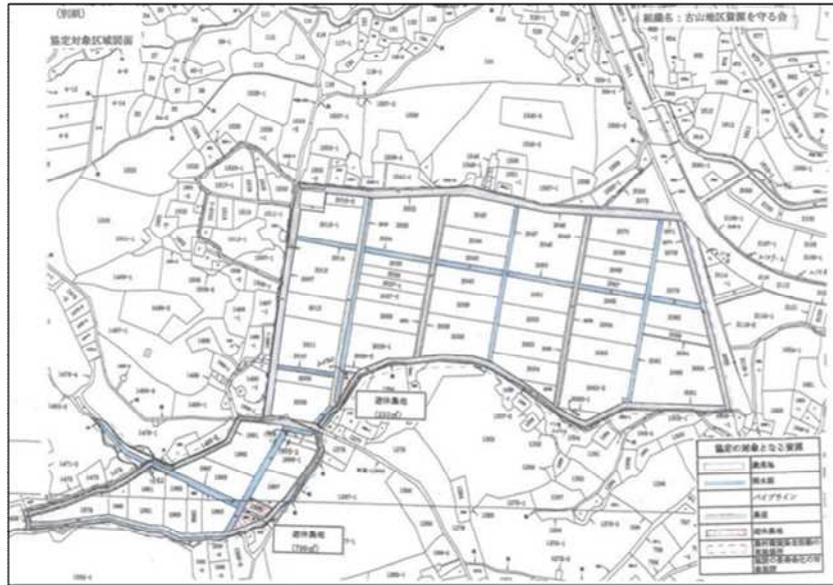
◆令和6年度 下半期のスケジュール◆

10月	各施設の草刈り作業
1月	水路農道周りの害虫駆除
3月	総会

◆今後の展望◆

事業周知により参加人数の増加を図り、活動範囲の拡大や活動内容の多様化に努めていきたい。
現在、農業者のみの構成になっているが、非農業者にも理解してもらい、活動を広げていきたい。

組織名	古山地区資源を守る会
-----	------------



対象農用地	農業用施設				■ 農地維持
〔農地維持〕 11.6 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
〔資源向上〕 11.6 ha	3.7 km	3.8 km	3 km	0 箇所	□ 資源向上（長寿命化）
農業者 約	27 名	活動開始年度	平成 26 年度	活動	11 年目
農業者以外の構成団体	古山地区花いっぱいの会				
地域の概略	<p>当地区は、笠間市中央部に位置し、昭和40年代の土地改良事業により整備された水田地帯で、南北および西側は丘陵地帯である。当会は農村環境の維持保全を目的に、平成26年度から本制度を活用した取り組みを行っている。また、併せて環境保全の一環から平成27年度から「花いっぱいの会」による活動を行っている。</p>				

◆収入の部(円)◆

	令和5年度	令和6年9月末時点
前年度持越・利子等	261,766	305,474
交付金	556,800	556,800
合計	818,566	862,274

◆支出の部(円)◆

	令和5年度	令和6年9月末時点	主な支出内容
日当	0	0	
購入・リース費	315,516	156,000	替え刃、燃料、草刈り機等借上げ代
外注費	96,000	0	大型トラクタ草刈委託費
その他支出	101,576	81,000	保険代、お茶・弁当、印刷代、事務消耗品
持越金(残高)	305,474	625,274	泥上げ費用の支出、水路法面補修を検討
合計	818,566	862,274	

◆令和6年度 上半期の活動報告◆



【時期】令和6年4月28日
 【内容】令和6年度定例総会
 地域交流センターともべ「トモア」にて



【時期】令和6年6月9日
 【内容】第1回草刈り、花いっぱい活動
 「花の植栽」



【時期】令和6年7月21日
 【内容】第2回草刈り作業
 「水路の草刈り」



【時期】令和6年9月29日
 【内容】第3回草刈り作業
 「法面の草刈り」



【時期】令和6年9月29日
 【内容】第3回草刈り作業
 「花壇の整備、花の撤去」

◆令和6年度 下半期のスケジュール◆

11月	簡易水質検査
	クリーン作戦
12月	排水路の泥上げ作業
3月	クリーン作戦
	施設点検
	実施状況報告書の提出

◆活動において工夫していること◆

- ①草刈機の替え刃、弁当、燃料等を提供し、会員の共同作業に対するモチベーションを高めている。
- ②急勾配の道路法面の草刈りは、危険が伴うため農業法人の大型トラクタを活用している。

◆今後の展望◆

年3回の草刈り、年1回の泥上げ作業を行っている。これを継続していくことで、農村の住環境作りの一助としている。

組織名	巴川上流域資源保全会
-----	-------------------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
[農地維持]	54 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
[資源向上]	54 ha	5.9 km	11.4 km	11 km	0箇所	■ 資源向上（長寿命化）
農業者 約	50名	活動開始年度	平成 27 年度	活動	10 年目	
農業者以外の構成団体	市野谷子供会 市野谷上中老人会 市野谷下老人会 笠間市消防団第28分団 笠間市消防団第32分団 市野谷上区 市野谷中区 市野谷下区 福島区 谷原区					
地域の概略	<p>本地域は、市の南西部に位置し、阿武隈山系に属する鐘転山から流れる巴川の支流に沿って整備された水田地域や畑作地域で、稲作、畑作、果樹の盛んな地域となっている。</p> <p>なお、土地改良区の維持管理組合は、石岡市にまたがっている。</p>					

◆収入の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点
前年度持越・利子等	3,471,061	3,843,711
交付金	3,965,280	3,813,580
合計	7,436,341	7,657,291

◆支出の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点	主な支出内容
日当	660,000	204,000	草刈り、小枝払い日当
購入・リース費	512,952	332,500	刈払機の借り上げ
外注費	1,926,359	109,200	機場の保守点検、花園耕起
その他支出	493,407	277,256	資料等印刷、事務用品等購入
持越金（残高）	3,843,623	6,734,335	大排水路改修工事や水管橋補修工事に使用予定
合計	7,436,341	7,657,291	

◆令和6年度 上半期の活動報告◆



【時期】 4月18日
 【内容】 多面的機能支払交付金説明会
 【主催】 石岡台地土地改良区(出席者2名)



【時期】 4月20日
 【内容】 花園の種まき(参加者3名)
 ひまわり、コスモスの種を蒔いた。



【時期】 5月19日
 【内容】 水路、農道等の機能診断(参加者8名)



【時期】 7月2日
 【内容】 大排水路、農道、圃場等の草刈
 (参加者78名)



【時期】 7月21日
 【内容】 対象地域の4か所の水路で取水、
 簡易の水質検査を実施 (参加者9名)

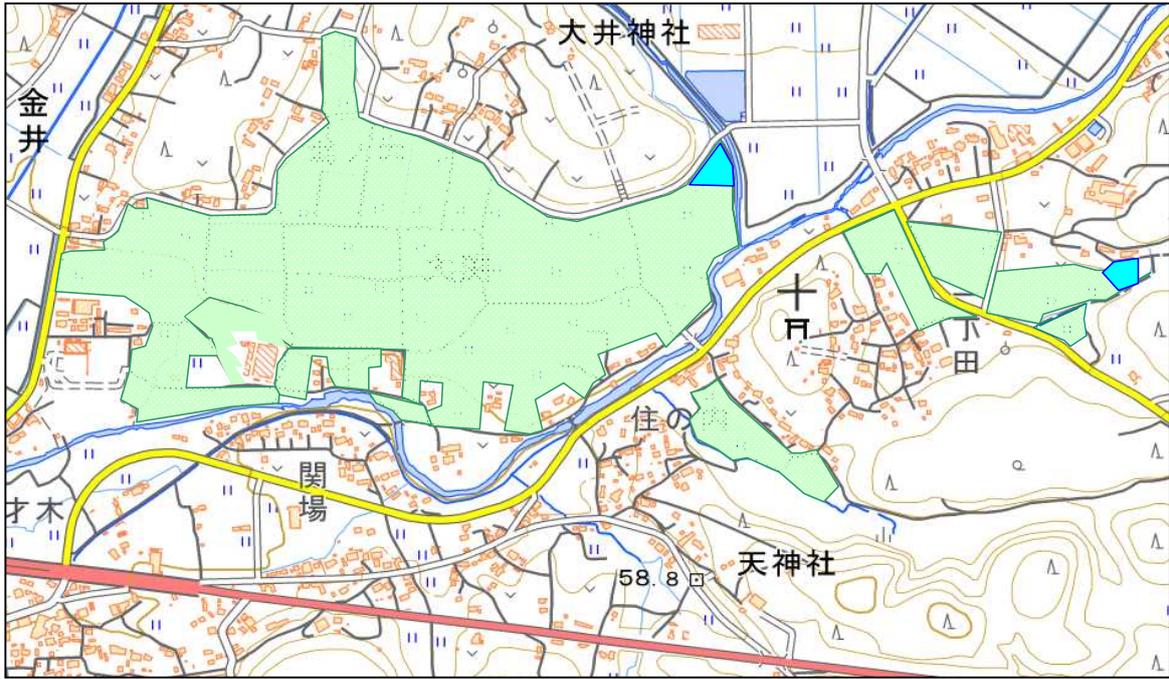
◆活動において工夫していること◆
 除草作業の参加者が年々減っているため、各地区の区長を役員とし地域の方々の参加を呼びかけている。

◆令和6年度 下半期のスケジュール◆

10月	第3回大排水路等の草刈り
10月	長寿命化等工事の発注
11月	定期的なごみ拾い
1月	施設の点検・機能診断
2月	害虫駆除
2月	計画策定集会

◆今後の展望◆
 農業者が年々減ってきているので、農業者以外の役員を増やし、事業や運営に積極的に参加してもらおうとする。休耕地が増えているので、耕作しやすい圃場の整備や新たな土地改良が望まれる。

組織名	大洲地区農地・水保全会
-----	--------------------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
[農地維持]	18 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	<input type="checkbox"/> 資源向上（共同活動）
[資源向上]	0 ha	3 km	12 km	6 km	1 箇所	<input type="checkbox"/> 資源向上（長寿命化）
農業者 約	30 名	活動開始年度	平成 27 年度	活動	10 年目	
農業者以外の構成団体						
地域の概略	<p>当大洲地区は令和4年秋着工の土地改良工事（一期）が2年ぶりで完了し、5月中旬に供用開始となりました。個別の畦畔を設けない農道区画の大面积の圃場風景へと生まれ変わり、託された担い手による大型機でのコメづくり初年となりました。農道自体が畦畔の役割も果たしているので漏水が無く、水管理のしやすさは別次元です。農地・水保全会は引き続き区内の農道等、取水堰からの水路・配水池等の維持管理を進めていきます。</p>					

◆収入の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点
前年度持越・利子等	38,333	16,607
交付金	540,000	540,000
合計	578,333	556,607

◆支出の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点	主な支出内容
日当	337,900	0	年度末に精算予定
購入・リース費	174,000	0	年度末に精算予定
外注費	0	0	
その他支出	49,826	23,979	水路農道等の草刈りお茶代、インク代など
持越金(残高)	16,607	532,628	日当、機械リース料等に充てる予定
合計	578,333	556,607	

◆令和6年度 上半期の活動報告◆



【時期】 4月
 【内容】道路、水路の維持管理計画を発表した。合わせて、昨年度から実施している土地改良事業の説明を行った。



【時期】 4月
 【内容】揚水ポンプの点検整備を行った。長い取水路、大土手の裾の区間、こさ払い、草刈りしながらの堀浚いなので大変な労力を費やします。



【時期】 5月、7月、8月
 【内容】大型手押し式草刈り機や刈払い機による農道・水路の除草を、年3回行っている。



【時期】 5月、7月、8月
 【内容】長い取水路（林木の下の区間）の堀浚い、草刈りに支障のある下枝を、年3回伐採している。



【時期】 4月
 【内容】飯田川と平行している長区間の取水路の堀浚いの様子。

◆活動において工夫していること◆

長い取水路（林木の下の区間）の堀浚い、草刈りに支障のある下枝を伐採している。

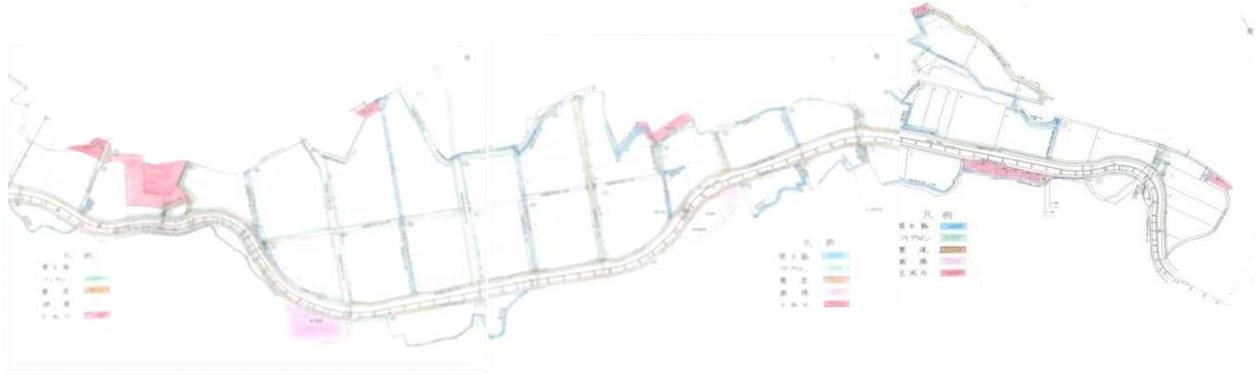
◆令和6年度 下半期のスケジュール◆

11月	役員会
1月	役員会
2月	実績報告書作成・提出

◆今後の展望◆

高齢化により参加人数が減少するため、今までの大淵地区に加えて、一丁田、荒谷地区も活動に加入してもらい、且つ大型の草刈り機械の導入を考えている。

組織名	箱田地域資源保全会
-----	-----------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
[農地維持]	27 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	□ 資源向上（共同活動）
[資源向上]	ha	3.9 km	9.1 km	2.8 km	2 箇所	□ 資源向上（長寿命化）
農業者 約	56 名	活動開始年度	平成 27 年度	活動	10 年目	
農業者以外の 構成団体	農業者のみで構成					
地域の概略	<p>本地域は、笠間市の北西部に位置し、箱田中央土地改良区として整備された地域です。農地や農業施設等農村環境を維持保全する活動を支援する「多面的機能支払交付金制度」に平成27年度から参加し、構成員の協力により、10年目を迎えることになりました。</p>					

◆収入の部(円)◆

	令和5年度	令和6年9月末時点
前年度持越・利子等	573,410	411,400
交付金	810,000	810,000
合計	1,383,410	1,221,400

◆支出の部(円)◆

	令和5年度	令和6年9月末時点	主な支出内容
日当	276,000	100,000	草刈等作業の日当
購入・リース費	213,000	98,500	草刈機・噴霧器の借上料
外注費	445,500	374,000	土砂撤去工事、河川(水路)除草工事
その他支出	37,522	27,632	保険料・お茶代
持越金(残高)	411,388	621,268	下半期の使用予定:草刈日当、事務処理日当など
合計	1,383,410	1,221,400	

◆令和6年度 上半期の活動報告◆



【時期】5月
【内容】第1回役員会



【時期】4月
【内容】取水堰、水門付近の土砂撤去工事



【時期】5月
【内容】現地調査 補修すべき箇所があるか施設の点検を行った。



【時期】6月
【内容】河川両側道路及び
機場周囲の草刈



【時期】8月
【内容】取水堰、水門周辺の河川除草工事

◆活動において工夫していること◆

8月の河川除草作業は、例年構成員で行っていたが、今年は猛暑の影響により熱中症の恐れがあるので、外注で行った。

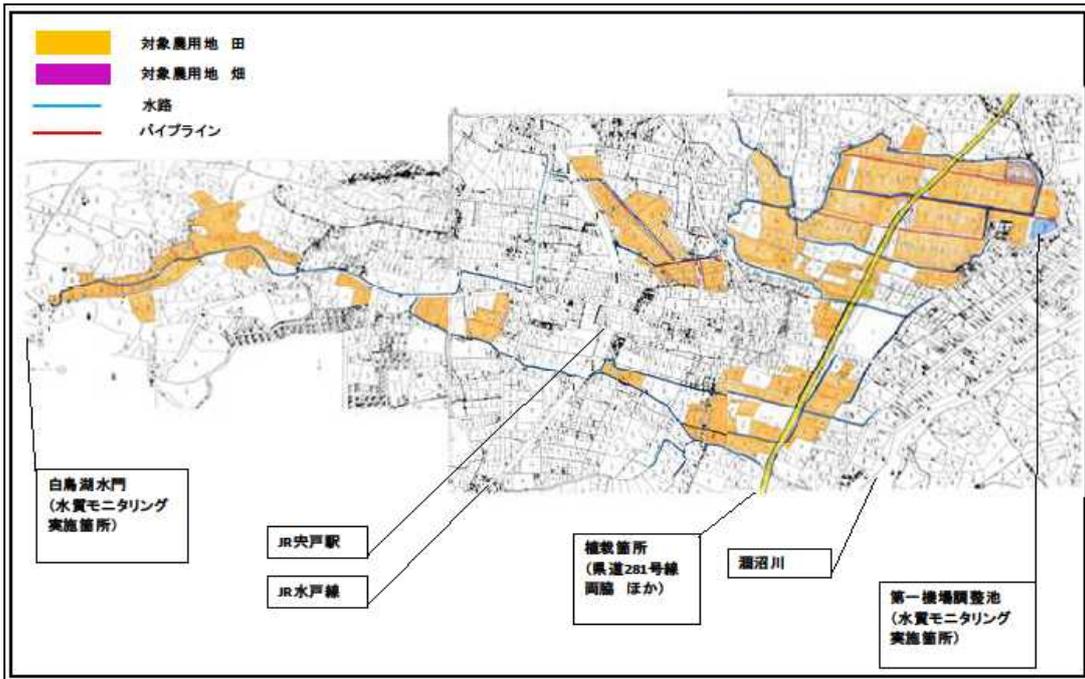
◆令和6年度 下半期のスケジュール◆

10月	機場及び河川両側道路の草刈
11月	現地調査及び役員会
令和7年2月	役員会
令和7年3月	機場及び給水・排水設備の点検
〃	監査及び総会準備
令和7年4月	総会開催

◆今後の展望◆

改良工事完成後、10年以上経過し、道路、給水、排水施設等の管理に注意を払い、耕作に支障がないように努めていきたい。

組織名	宍戸地区環境保全会
-----	------------------



対象農用地		農業用施設				農地維持
[農地維持]	29 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	資源向上 (共同活動)
[資源向上]	29 ha	15 km	5 km	15 km	0 箇所	資源向上 (長寿命化)
農業者 約	30 名	活動開始年度	平成 28 年度	活動	9 年目	
農業者以外の構成団体	宍戸土地改良区 維持管理委員会 道路里親宍戸					
地域の概略	北山白鳥湖を水源とする整備地区と未整備地区があり、水路、分岐堰、支流取水堰、調整池、第一機場、第二機場を有し、水路の長い管理環境です。猛暑環境における水源管理、水量管理等が重要と叫ばれています。高齢化対応へも合理化、世代交代への啓蒙活動等の具体化を模索しながら推進中です。					

◆収入の部 (円) ◆

	令和5年度	令和6年9月末時点
前年度持越・利子等	624,642	973,789
交付金	1,366,780	1,366,780
合計	1,991,422	2,340,569

◆支出の部 (円) ◆

	令和5年度	令和6年9月末時点	主な支出内容
日当	526,500	330,000	水路清掃、草刈り日当
購入・リース費	280,030	330,000	乗用草刈り委託費、刈払機借り上料
外注費	55,000	90,000	機場点検代、修理代
その他支出	156,103	100,000	燃料代、茶代、共済代、他
持越金 (残高)	973,789	1,490,569	水路の補修 (土砂流入対策) 等に使用する。
合計	1,991,422	2,340,569	

◆令和6年度 上半期の活動報告◆



【時期】令和6年 4月
【内容】第一機場・第二機場の点検



【時期】令和6年 4月
【内容】全域の水路、分岐堰、機場取水槽の清掃と送水テストを実施。



【時期】令和6年 6月
【内容】道路里親央戸と央戸小学校の植栽活動を支援。



【時期】令和6年 6月・7月・8月
【内容】耕作放棄地の再生計画として、ひまわり作戦を実行。来季の再生を目指して、引き続き管理作業(耕うん→除草→粉碎→耕うん)を実施。



【時期】令和6年 6月・9月
【内容】水源である白鳥湖の1回目草刈(役員)、2回目草刈と水門清掃(当番区)、水路の法面に生えてしまった雑木処理(危険箇所のため除草剤使用)。

◆活動において工夫していること◆

- ・高齢化対策として、トラクター、乗用草刈り機、ハンマーナイフ、スパイダーなどを使用。機械保有者への委託作業で構成員の負担軽減を図っている。
- ・猛暑対策として、水源である白鳥湖の水量管理と適時放水管理を推進中。

◆令和6年度 下半期のスケジュール◆

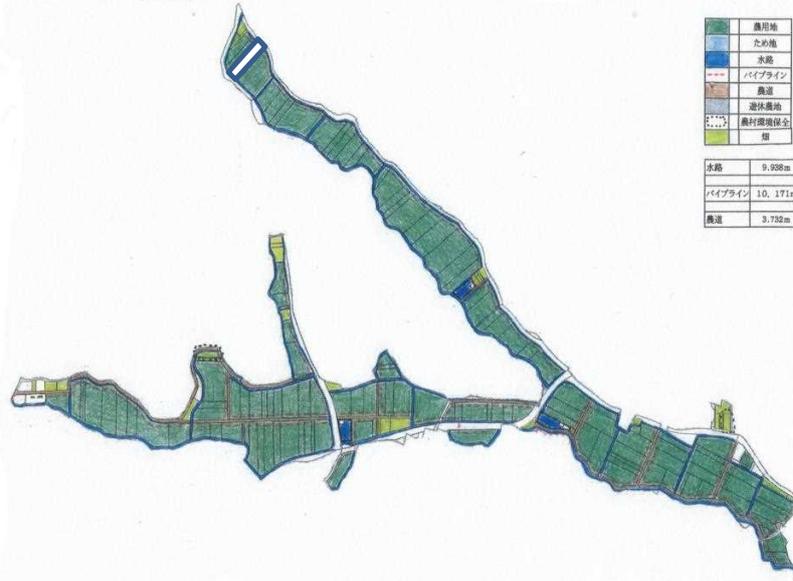
10月	調整池腐食取水管の入れ替えと法面修復
11月	柵渠水路への土石流入防止計画(1)
12月	維持管理と役員会議 他
1月	柵渠水路への土石流入防止計画(2)
2月	害虫駆除
3月	施設の点検 令和6年度決算と報告

◆今後の展望◆

- ・高齢化対策として合理化草刈り機の活用推進。
- ・活動継続対策として広域事務対応への模索。
- ・日当の見直しで活動参加率の維持改善。
- ・公的機関の農地相談窓口が複数あり分かりにくいいため、会の広報誌などに窓口一覧を記載し、会員の方が迷わず相談できるように導く。

組織名	箱田西部保全会
-----	---------

県営圃場整備事業箱田西部地区平面図



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
〔農地維持〕	35 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
〔資源向上〕	35 ha	9.9 km	10.2 km	3.7 km	0 箇所	□ 資源向上（長寿命化）
農業者 約	55 名	活動開始年度	平成 28 年度	活動	9 年目	
農業者以外の構成団体	笠間市第62区					
地域の概略	本地域は、笠間市北部に位置し県単圃場整備事業（平成8年）によって整備された水田地帯です。この事業を始める前から、自治会が一体となり農業用施設を管理してきました。					

◆収入の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点
前年度持越・利子等	412,316	358,530
交付金	1,668,304	1,653,904
合計	2,080,620	2,012,434

◆支出の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点	主な支出内容
日当	911,000	222,000	活動参加者に対して支払った日当
購入・リース費	744,563	94,732	車両、機械等の借り上げ費等
外注費	0	0	
その他支出	70,881	59,361	活動に係る茶菓子代等
持越金（残高）	354,176	1,636,341	草刈り・泥上げ・農道整備の日当清算、チップソーの購入などに使用予定
合計	2,080,620	2,012,434	

◆令和6年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月
【内容】農用地・水路・農道の点検および機能診断を実施した。



【時期】4月
【内容】農用地・水路・農道の点検機能診断に基づき、本年度の活動計画策定を実施した。



【時期】5月・7月・9月
【内容】年3回農用地、水路、農道の草刈り作業を実施している。



【時期】8月
【内容】水質保全のためのモニタリングを実施した。



【時期】8月
【内容】農業者による検討会として、鳥獣害対策の情報交換会を開催。電子工作の有識者より、容易に入手可能な、人感センサー、アラーム等を組み合わせた撃退装置の有効性について指導をいただく。

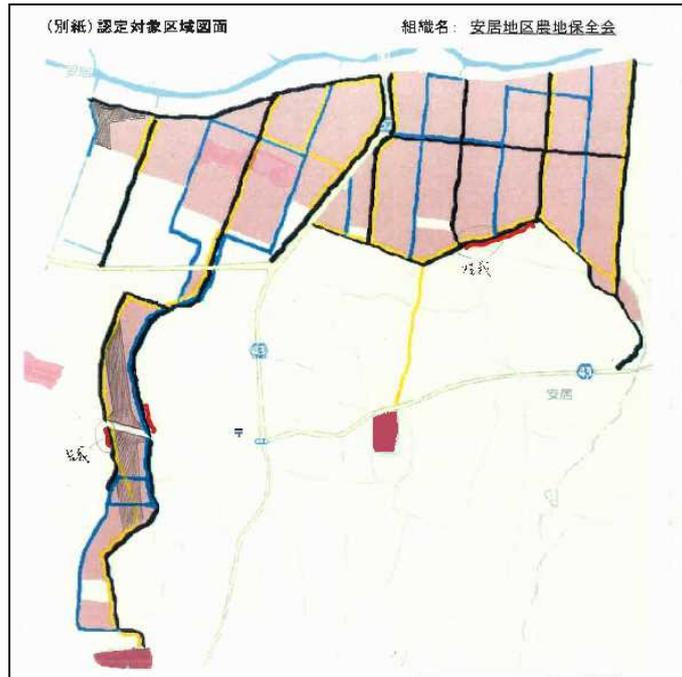
◆令和6年度 下半期のスケジュール◆

10月	景観形成活動(菜花の播種)
11月	側溝の泥上げ作業
12月	補修技術等に関する研修
1月	広報活動
2月	農用地の除れき(枝払い)、農道砂利敷き均し
3月	役員会議

◆活動において工夫していること◆
非農業者の方々に協力を得られるように、保全会活動に関する情報発信を自治会等の会合の場で積極的に行っている。

◆今後の展望◆
組織名を「箱田西部保全会」に変更し4年目の活動となりました。初期に設定した活動スケジュールを順調に消化することができております。今後予想される、耕作者の高齢化、不耕作地増加、後継者不足など、さまざまな課題に対しメンバー全員でアイデアを出しながら課題解決力を向上させていきます。

組織名	安居地区農地保全会
-----	------------------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
[農地維持]	29 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上 (共同活動)
[資源向上]	29 ha	6.2 km	6.6 km	6.7 km	2 箇所	□ 資源向上 (長寿命化)
農業者 約	86 名	活動開始年度	平成 29 年度	活動	8 年目	
農業者以外の 構成団体	下安居子供育成会、下安居自治会等 安居東部子供育成会、安居東部自治会等					
地域の概略	本地域は、笠間市の南東部に位置し、地区の北部に流れる湊沼川の流域に沿って肥沃な水田地帯が形成され、稲作が盛んな地域となっている。					

◆収入の部 (円) ◆

	令和5年度	令和6年9月末時点
前年度持越・利子等	581,802	697,140
交付金	1,429,440	1,429,440
合計	2,011,242	2,126,580

◆支出の部(円)◆

	令和5年度	令和6年9月末時点	主な支出内容
日当	547,600	200,000	点検、補修作業、草刈作業の日当
購入・リース費	345,144	250,000	パロネスのリース料、刈払機の借上料
外注費	70,000	30,000	トラクターによる草刈作業委託
その他支出	351,358	180,000	保険、茶菓子代
持越金(残高)	697,140	1,466,580	草刈り・泥上げ・植栽管理の日当やリース代などに使用予定
合計	2,011,242	2,126,580	

◆令和6年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月
 【内容】役員会
 地域資源の保全活動、多面的機能の増進を図る活動の年間計画を策定



【時期】4月
 【内容】ポンプの点検、グリスアップの実施



【時期】7月
 【内容】農道、水路、池周辺の草刈作業を実施



【時期】7月
 【内容】子供育成会と保全会による生き物調査を実施



【時期】年間を通して維持管理
 【内容】景観形成と除草対策として芝桜の植栽を実施。地域住民の方にも好評なので、今後も保全活動をアピールしていきたい。

◆令和6年度 下半期のスケジュール◆

11月	芝桜の植栽
12月	草刈り
1月	芝焼き、水路の泥上げ
2月	水路整備、事業報告書の作成
3月	役員会

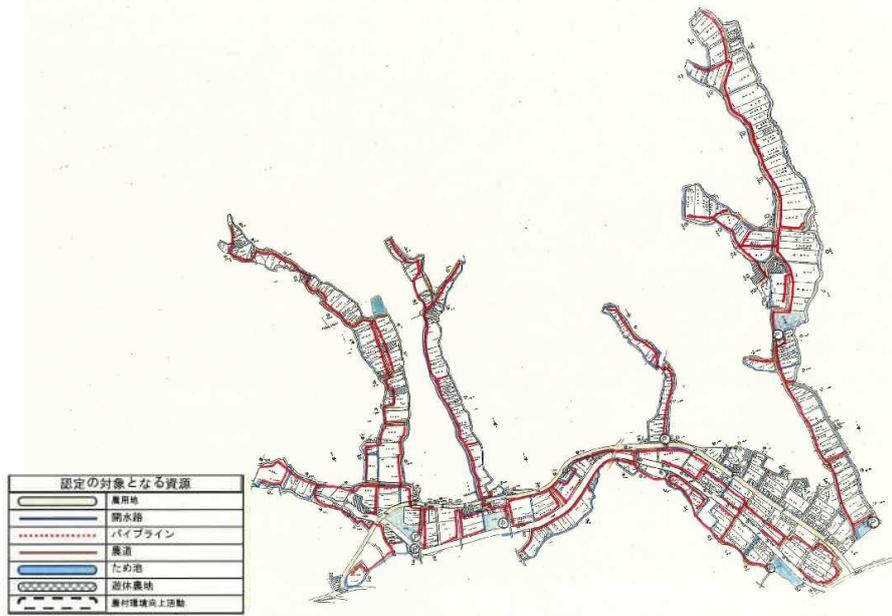
◆活動において工夫していること◆

- ・芝桜の植栽により景観形成を図り、保全会の活動を地域住民に認識していただく。
- ・子供育成会と協力して生き物調査を実施。

◆今後の展望◆

今後も継続して農地・施設の維持管理が出来る様、後継者の育成を心掛けている。
 また、地域住民の理解を深めるため、農地周辺の清掃活動や花の植栽等の環境面に配慮した活動を継続して行っていく。
 芝桜の景観を維持するには、定期的な除草作業が重要であり、作業時間の増加が課題となる。

組織名	箱田東部農地保全会
-----	------------------



対象農用地	農 業 用 施 設				■ 農地維持
〔農地維持〕 76 ha	開水路	バイブライン	農 道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
〔資源向上〕 76 ha	18.9 km	22.9 km	10.5 km	1 箇所	□ 資源向上（長寿命化）
農業者 約 140 名	活動開始年度	平成 29 年度	活動	8 年目	
農業者以外の 構成団体	63区～68区自治会				
地域の概略	本地域は笠間市の北西部に位置し、一級河川間黒川及び普通河川日沢川流域に展開する水田地帯であり、平成6年度に県営ほ場整備事業として事業採択を受け、活力ある農業・農村の建設と安定した農業生産の基礎を築いている。				

◆収入の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点
前年度持越・利子等	148,185	118,451
交付金	3,441,600	3,441,600
合計	3,589,785	3,560,051

◆支出の部(円)◆

	令和5年度	令和6年9月末時点	主な支出内容
日当	861,000	0	
購入・リース費	1,204,670	0	
外注費	1,109,000	275,770	第2、第4、第6機場点検整備費
その他支出	298,968	69,072	保険料、総会資料、お茶代
持越金(残高)	116,147	3,215,209	日当、刈払機リース料、支障木の伐採、農道の砂利敷、水路の泥上げなどに使用予定
合計	3,589,785	3,560,051	

◆令和6年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月
【内容】総会
令和5年度実績報告
令和6年度活動計画・予算承認



【時期】4月
【内容】機械の安全使用に関する研修



【時期】6月
【内容】水質保全モニタリング調査



【時期】6月
【内容】施設点検



【時期】8月
【内容】水路・農道の草刈

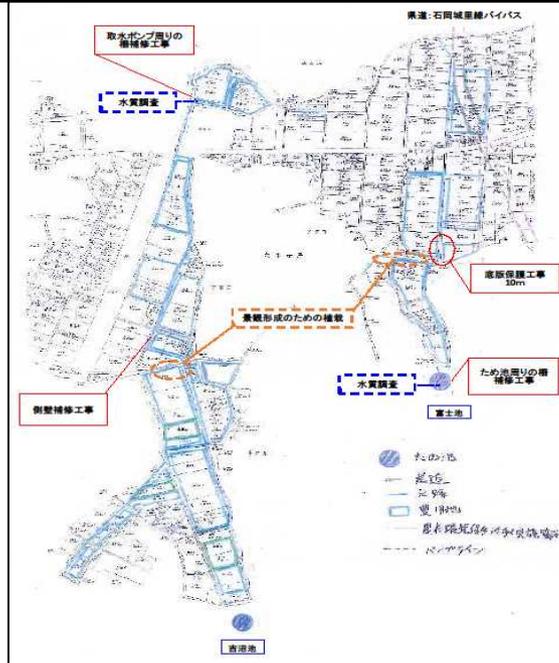
◆活動において工夫していること◆
地域の環境・景観を維持することで、地域の魅力として情報発信し、地域外の人々の関心を高め、これまで活動に参加していない人の参加を促している。

◆令和6年度 下半期のスケジュール◆

10月	役員会
11月	保全活動(草刈り、泥上げ)
11月	広報活動、啓発活動、花の種まき
12月	農道の砂利敷き
1月	保全活動(芝焼き)
2月	保全活動(泥上げ)

◆今後の展望◆
高齢化や農業人口減少が進むなか、農村環境保全活動の普及・啓発のため機関誌を配布する広報活動などを行い、多面的機能支払交付金制度を利用することで、耕作放棄地を増やさず、農作業の効率化や農業生産と農村環境の向上が進み、住みよい地域になれるようにしたい。

組織名	上安居地区農地保全会
-----	-------------------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
〔農地維持〕	25 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
〔資源向上〕	25 ha	3.4 km	4.3 km	5.2 km	2 箇所	■ 資源向上（長寿命化）
農業者 約	40 名	活動開始年度	平成 29 年度	活動	8 年目	
農業者以外の構成団体	上安居子供会、上安居自治会					
地域の概略	<p>本地域は、笠間市の南東部に位置し、県営補助整備事業によって整備された水田地帯です。 この事業を始める以前からも2つの水利組合が農業用施設を管理してきました。</p>					

◆収入の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点
前年度持越・利子等	927,405	131,822
交付金	1,829,956	1,760,716
合計	2,757,361	1,892,538

◆支出の部(円)◆

	令和5年度	令和6年9月末時点	主な支出内容
日当	541,000	257,000	草刈り、植栽参加者への日当
購入・リース費	647,513	339,665	草刈り機の刃・花苗の購入費、重機(草刈り機)のリース費、刈払機等の借上げ料、インク代
外注費	1,171,500	66,000	法面整地
その他支出	265,561	252,283	保険料、水質検査、お茶代など
持越金(残高)	131,787	977,590	泥上げ作業や水路長寿命化工事の費用に充てる予定
合計	2,757,361	1,892,538	

◆令和6年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月
【内容】委員会を開催し、令和6年度活動計画策定、農業者との意見交換会を実施した。



【時期】5月・6月・7月・8月
【内容】活動計画に基づき大型草刈機・刈払機による農道・水路・法面等の除草を実施した。



【時期】5月
【内容】刈払機による除草作業前に、「機械の安全使用に関する研修」を実施した。



【時期】7月
【内容】新型コロナが5類に移行したことから、小学生も参加した水路等の生きもの調査及び植栽を実施した。



【時期】年間を通しての維持管理
【内容】景観形成と雑草対策としてケイトウ・マリーゴールド等の植栽を行っている。地域住民の方にも好評なので、今後も面積の拡張を図り更なる保全活動の発展に繋げていきたい。

◆令和6年度 下半期のスケジュール◆

10月	農用地・水路・路肩・法面草刈り
11月	水路の補修
12月	泥上げ
1月	芝焼き 農業者による検討会
3月	農地保全会役員会 上安居地区農地保全会総会

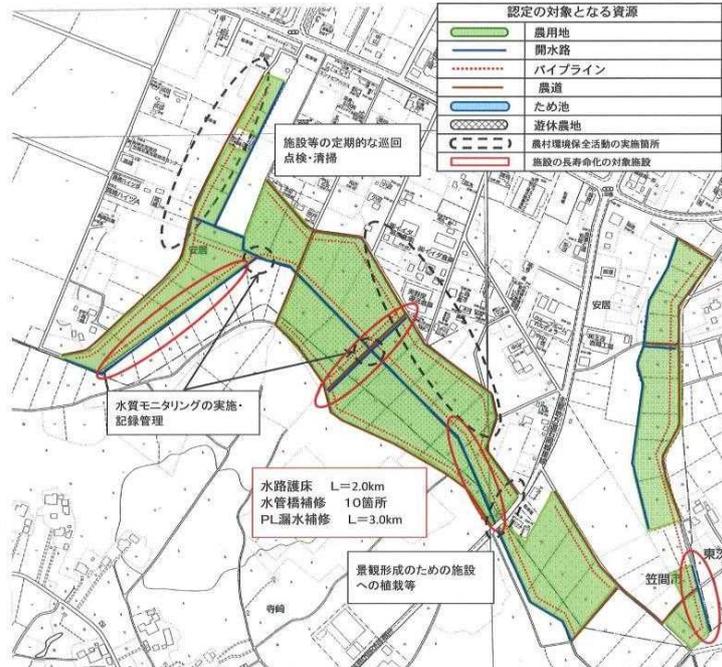
◆活動において工夫していること◆

- (1) 工事を直営施工することで、外注費を節約している。
- (2) 多くの方に活動の認知拡大を目指し、看板を継続設置し活動の周知・啓発を図っている。

◆今後の展望◆

農業従事者の高齢化により、耕作放棄地が増えつつある昨今、農地の有効活用についても、集落全体で話し合えるような体制を整えていきたい。
また、新型コロナも5類に移行したこともあり、小学生を含む親子や近隣住民、特に若年層への参加を積極的に呼びかけていきたい。

組織名	俎倉地区資源保全活動組織
-----	---------------------



		農業用施設				■ 農地維持
〔農地維持〕	12.4 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
〔資源向上〕	12.4 ha	1.8 km	4 km	2.3 km	0 箇所	■ 資源向上（長寿命化）
農業者 約	50 名	活動開始年度	令和 2 年度	活動	5 年目	
農業者以外の構成団体	俎倉自治会					
地域の概略	<p>本地域は、旧岩間町の安居地内に位置し、団体営ほ場整備事業（昭和58年）によって整備された水田地帯です。 本交付金を取り入れることにより共同活動の強化、農業者の団結等が見込まれています。</p>					

◆収入の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点
前年度持越・利子等	233,351	344,443
交付金	886,092	852,952
合計	1,119,443	1,197,395

◆支出の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点	主な支出内容
日当	173,000	206,000	草刈り作業等の日当代
購入・リース費	87,200	65,800	草刈機等のリース代
外注費	494,120	0	用排水路修繕及び改良工事費
その他支出	20,693	20,524	作業時のお茶代等
持越金（残高）	344,430	905,071	植栽作業日当代及び水路破損部分補修工事に使用予定
合計	1,119,443	1,197,395	

◆令和6年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月14日
【内容】水路・農道・ため池・農用地など施設の点検・機能診断の実施



【時期】4月20日
【内容】年度活動計画の策定など役員会を実施した。



【時期】6月2日
【内容】地域内の清掃及び地域住民との交流活動



【時期】6月2日
【内容】花壇への植栽及び地域住民との交流活動の実施



【時期】6月30日
【内容】水質調査を実施

◆活動において工夫していること◆

草刈り作業などを始める前に、機械の安全使用の呼びかけを行っている。

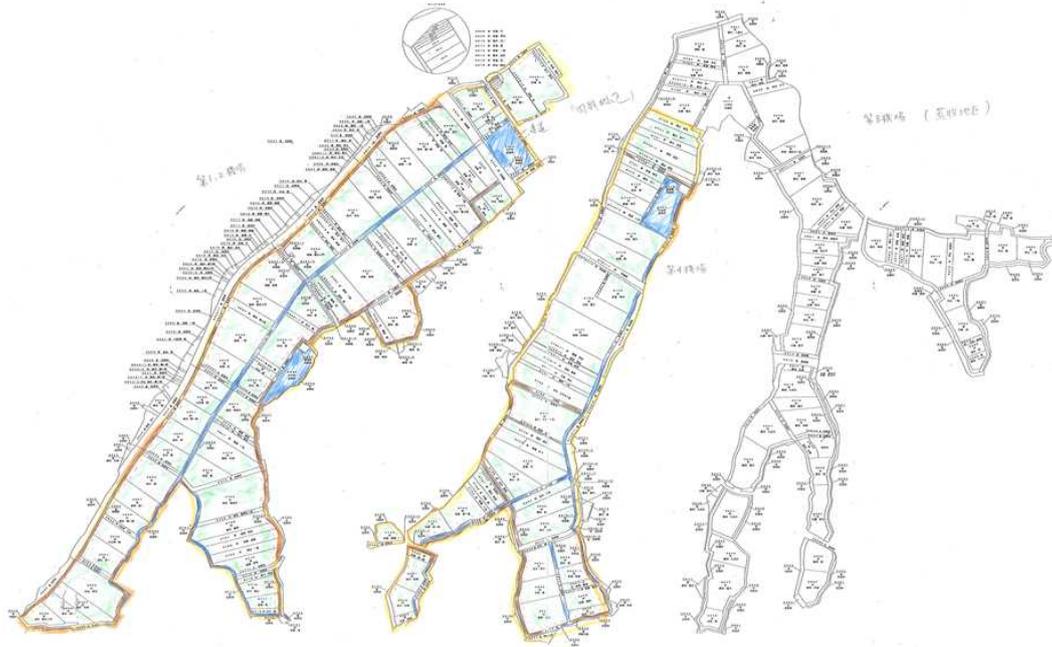
◆令和6年度 下半期のスケジュール◆

10月	各施設の草刈りを行う
11月	植栽作業・草刈り作業
12月	長寿命工事の為の役員会
1月	施設の長寿命の委託工事・草刈り作業
2月	同上
3月	令和7年度の活動計画の為の役員会

◆今後の展望◆

事業周知により参加人数の増加を図り、活動範囲の拡大や活動内容の多様化に努めたい。清掃活動や花の植栽等の環境面に配慮した活動を地域住民と共に実施し、地域住民に農業用施設の保全について理解してもらいたい。

組織名	本戸環境保全会
-----	----------------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
〔農地維持〕	41 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	<input type="checkbox"/> 資源向上（共同活動）
〔資源向上〕	ha	10.5 km	8.8 km	5.3 km	3 箇所	<input type="checkbox"/> 資源向上（長寿命化）
農業者 約	31 名	活動開始年度	令和 2 年度	活動	5 年目	
農業者以外の構成団体						
地域の概略	<p>本地域は、笠間市本戸の4か所のため池、機場設備の内、第1・2・4のエリア関係者で耕作を行っており、年度毎の転作事業を展開しています。各エリアの耕作者により農地、農道、機場等付帯設備の維持管理を行っています。</p>					

◆収入の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点
前年度持越・利子等	73,814	19,432
交付金	1,241,700	1,241,700
合計	1,315,514	1,261,132

◆支出の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点	主な支出内容
日当	106,000	0	令和5年度：草刈り、防草シート敷設などの日当
購入・リース費	1,077,964	0	令和5年度：草刈り機借上げ料、防草シート材料など
外注費	0	0	
その他支出	112,126	11,946	イベント共済、お茶代
持越金（残高）	19,424	1,249,186	ため池防草シート施工、浮輪の購入（ため池転落防止対策）、農道の砂利敷きなどに使用予定
合計	1,315,514	1,261,132	

◆令和6年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月7日
【内容】6年度総会及び、農業者による作業計画検討会、施設の維持管理に関する年間計画に基づいた作業方法の確認等



【時期】5月26日
【内容】第1機場ため池法面及び、水路法面の草刈り。(第2・4機場も同様の作業)



【時期】5月26日
【内容】第4機場ため池法面及び、水路法面の草刈り。



【時期】8月4日
【内容】ため池(第1・2・4機場)周辺及び、水路法面の草刈り。フェンス等の除草。



【時期】年間を通しての維持管理
【内容】3か所のため池の法面、機場周りの草刈り軽減のため、防草シート敷設を引き続き行い、農道、水路法面の点検、補修を行っていく。(継続中)

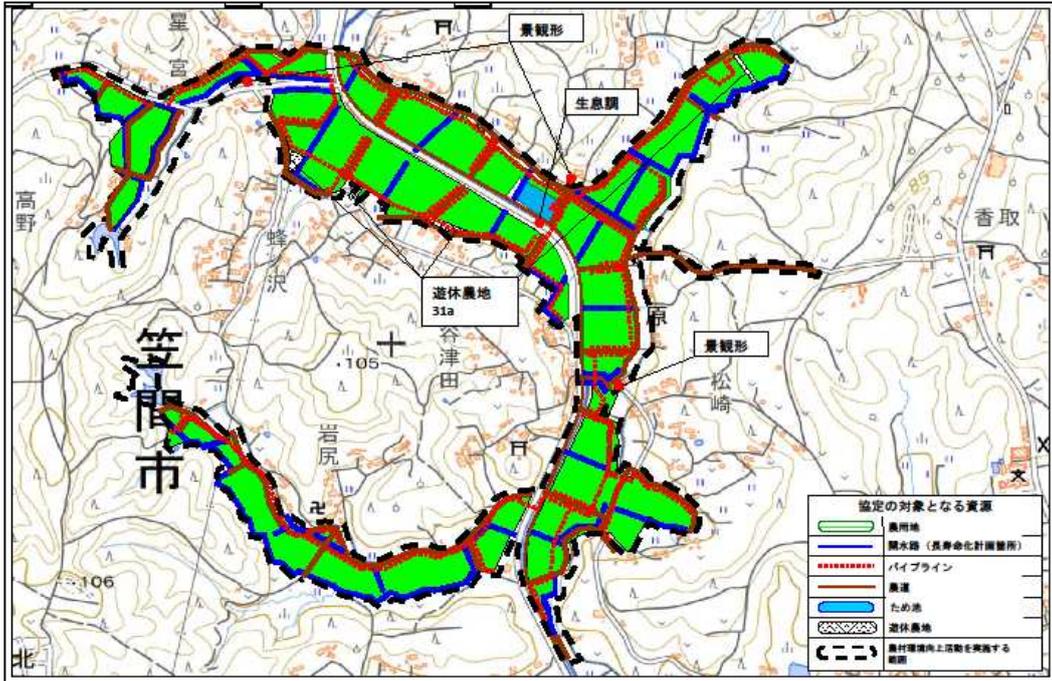
◆令和6年度 下半期のスケジュール◆

10月	第2ため池周辺農道整備(砂利敷設)
2月	第4ため池草刈り、防草シート敷設
3月	全員協議会の開催
3月	各施設の点検(役員及び機場長)
3月	次年度の活動計画策定

◆活動において工夫していること◆
 作業開始前には、全体ミーティングを行い、作業内容、役割分担、その他注意事項を共有している。特に機械を扱う場合の周りの環境、足場等については、注意を払うように指導している。(ため池作業における救命浮環の購入予定)

◆今後の展望◆
 保全会構成員の高齢化により各作業において、困難になることが想定される。安全に作業することが第一であり、今後も継続して農地・施設の維持管理ができるように、若い人にも参加を促して進めていきたいと思う。

組織名	下・中市原地域環境保全の会
-----	----------------------



対象農用地	農業用施設					■ 農地維持
〔農地維持〕 39 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）	
〔資源向上〕 39 ha	5.8 km	11.9 km	9.6 km	2 箇所	■ 資源向上（長寿命化）	
農業者 約	40 名	活動開始年度	令和 2 年度	活動	5 年目	
農業者以外の 構成団体	下市原自治会・中市原自治会 下市原高齢者クラブ・中市原高齢者クラブ・やさか子供会					
地域の概略	本地域は、笠間市のほぼ中央部に位置し、JR友部駅から北へ約3kmの所に広がる自然豊かな水田地帯です。昭和50年代初頭に農業構造改善事業により圃場整備が実施され、それ以降、地域住民の力により農業生産または農業施設の維持管理が活発に行われてきました。					

◆収入の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点
前年度持越・利子等	74,434	1,195,111
交付金	2,839,080	2,730,460
合計	2,913,514	3,925,571

◆支出の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点	主な支出内容
日当	883,750	501,250	草刈り・花壇整備参加者への日当
購入・リース費	538,866	284,360	刈払い機等の借り上げ料、花苗等購入費
外注費	0	0	
その他支出	295,853	161,457	水質検査代、保険料、文具、お茶代など
持越金（残高）	1,195,045	2,978,504	水路の長寿命化工事などに使用予定
合計	2,913,514	3,925,571	

◆令和6年度 上半期の活動報告◆



【時期】5月
【内容】
 総会、昨年の活動報告・会計報告
 本年度の活動案の承認



【時期】6月
【内容】第一回目一斉草刈り



【時期】8月
【内容】昨年に続き水質モニタリングを実施しました。機場ため池内と下市原谷津田橋の2箇所からサンプルを取りました。



【時期】8月
【内容】第二回一斉草刈り



【時期】年間を通じて活動
【内容】下市原・中市原両地区に花壇を設け、高齢者クラブの方々が花苗を植え、除草・灌水等を行いました。

◆令和6年度 下半期のスケジュール◆

10月	一斉草刈り
11月	補修技術に関する研修会
12月～2月	水路・農道の補修 (共同活動交付金)
12月～2月	水路底盤コンクリート打設工事 (長寿命化交付金)
3月	次年度の活動計画作業

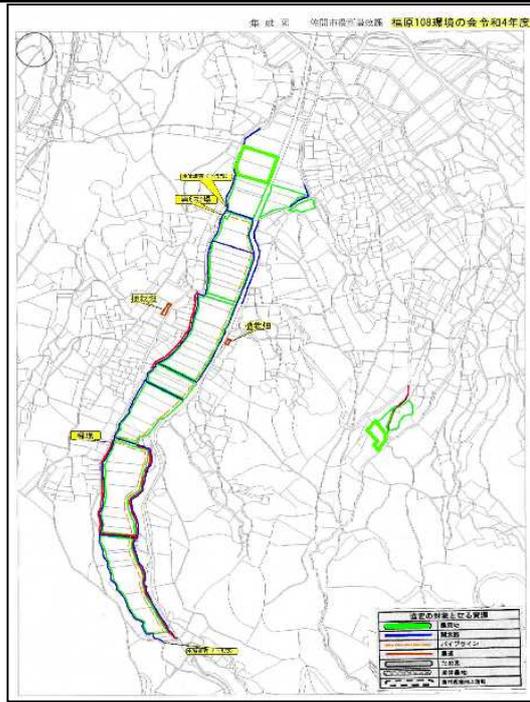
◆活動において工夫していること◆

今期も工事を直営施工出来るようにしています。昨年は長寿命化の工事が出来なかったため、今期は作業が多く、対応に気を付けて行います。一斉草刈り作業の開始時間や作業者の体調を考慮して安全に作業出来るようにしています。

◆今後の展望◆

修繕が必要な水路が多いので、優先順位を考えながら来期も維持活動を進める。一斉草刈り作業は参加者が安全に効率よく作業が出来るよう、話し合いで決定しています。

組織名	福原108環境の会
-----	------------------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持	
〔農地維持〕	14 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上 (共同活動)	
〔資源向上〕	14 ha	4.7 km	1.5 km	1.4 km	箇所	□ 資源向上 (長寿命化)	
農業者	約 25 名	活動開始年度	令和 2 年度	活動	5 年目		
農業者以外の構成団体							
地域の概略	本地区は吾国山の北斜面に位置した沢沿いの山間地で、稻田川支流の清らかな水で育まれる美味しいお米（コシヒカリ）が自慢の自然豊かな地域です。令和2年に会を立ち上げ活動を始めました。						

◆収入の部(円)◆

	令和5年度	令和6年9月末時点
前年度持越・利子等	86,023	169,456
交付金	756,000	756,000
合計	842,023	925,456

◆支出の部(円)◆

	令和5年度	令和6年9月末時点	主な支出内容
日当	264,000	124,500	活動作業日当(草刈り、農道の補修、泥上げ)
購入・リース費	314,771	212,466	刈り払い機、軽トラ、トラクター、用水ホース、ヘルメット、草花代、肥料、マルチフィルム
外注費			
その他支出	93,798	31,344	お茶、菓子代、保険
持越金(残高)	169,454	557,146	安全管理用の備品、刈払機の替刃、水路の補修資材、田んぼダム装置の資材などに使用予定
合計	842,023	925,456	

◆令和6年度 上半期の活動報告◆



【時期】 4月
【内容】 総会 活動報告、収支報告、活動計画、予算等の承認



【時期】 4月
【内容】 農道側溝の泥上げ



【時期】 6月
【内容】 農道の草刈り



【時期】 7月
【内容】 植栽畑の草取り



【時期】 8月
【内容】 河川の水質検査

◆令和6年度 下半期のスケジュール◆

10月	水質モニタリング、河川堀の草刈り
11月	河川農道の草刈り
12月	木障切り、堀の泥上げ
1月	河川底面の草取り、木障切り
2月	河川法面の補修、田んぼダムの設置
3月	田んぼダム運用の周知

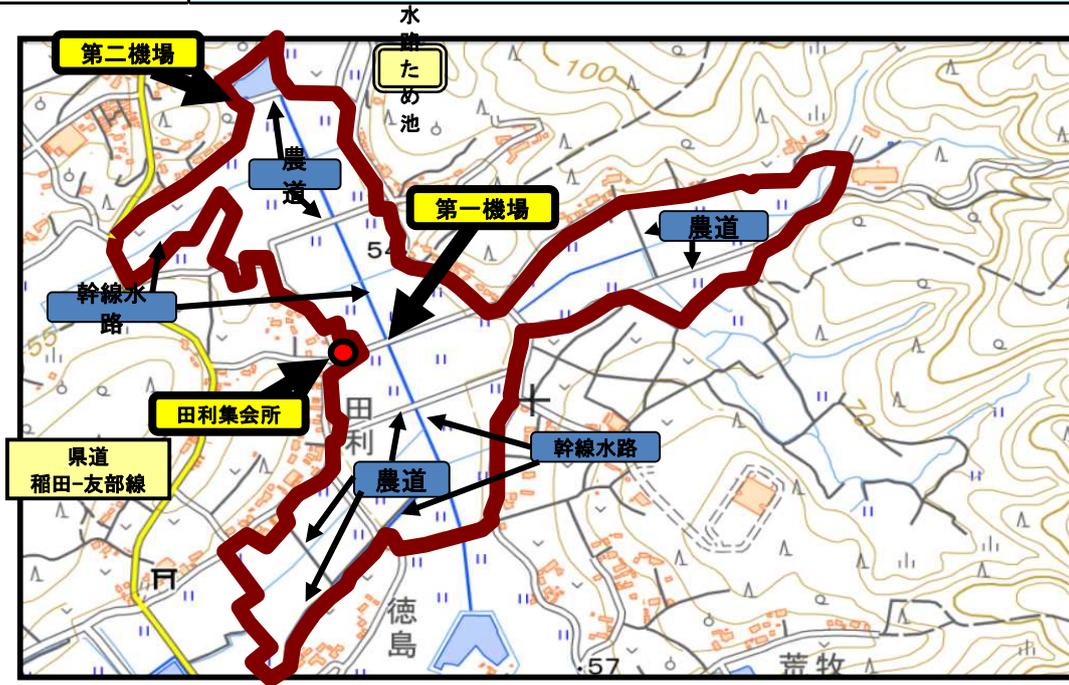
◆活動において工夫していること◆

- ・会員の老齢化で重作業が困難になってきた。高齢者は平らな面の草刈りや軽作業を指示。
- ・新しい会員の参加が難しい。
- ・高温で作業の厳しい日が多い(熱中症)。

◆今後の展望◆

- ・耕作意欲の低下、老齢化で今後休耕地が出てくると思われる。
- ・温暖化で雑草の伸びが激しく、草刈りが間に合わない耕作者が見られるようになってきた。
- ・イノシシ被害が拡大しているので対策の強化検討。

組織名	田利環境保全の会
-----	----------



対象農用地	農業用施設				■ 農地維持
[農地維持] 23 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	<input type="checkbox"/> 資源向上 (共同活動)
[資源向上] ha	4.5 km	km	2.1 km	1 箇所	<input type="checkbox"/> 資源向上 (長寿命化)
農業者 約	40 名	活動開始年度	令和 2 年度	活動	5 年目
農業者以外の構成団体					
地域の概略	<p>本地域は笠間市の西部に位置し、農地基盤整備事業(昭和50年代)によって整備された水田地帯です。本事業を始める前からも自治会が一体となり農業施設を管理してきました。</p>				

◆収入の部(円)◆

	令和5年度	令和6年9月末時点
前年度持越・利子等	131,424	252,340
交付金	700,200	700,200
合計	831,624	952,540

◆支出の部(円)◆

	令和5年度	令和6年9月末時点	主な支出内容
日当	417,000	261,250	ため池・水路・農道の草刈り、施設の点検管理など
購入・リース費	53,460	26,312	ため池藻くず除去薬剤、防草シート固定ピン購入代
外注費	0	0	
その他支出	108,824	12,960	傷害保険料
持越金(残高)	252,340	652,018	草刈り、水路法面崩壊修理などに使用予定
合計	831,624	952,540	

◆令和6年度 上半期の活動報告◆



【時期】令和6年4月
【内容】ため池附帯施設の管理、清掃



【時期】令和6年5月
【内容】ため池の藻屑除去(薬剤散布)



【時期】令和6年7月
【内容】水路・法面の草刈り



【時期】令和6年9月
【内容】ため池附帯施設の管理、清掃



【時期】令和6年5月～9月
【内容】フラワーロード草刈り

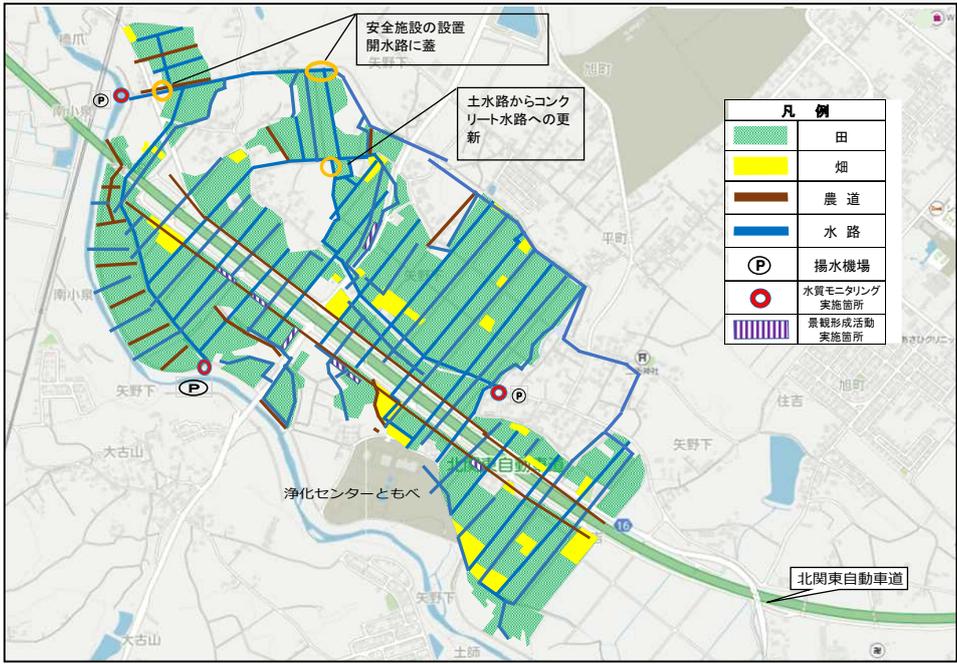
◆令和6年度 下半期のスケジュール◆

12月	令和6年度上半期の反省会
2月	令和6年度実施状況報告書作成
3月	令和6年度実施状況報告書提出
3月	第7回総会準備

◆活動において工夫していること◆
専門的技術・技能を必要とする事項を除き、全て構成員で活動している。

◆今後の展望◆
今後も継続して農地・施設の維持管理ができるよう、後継者育成が重要と考える。

組織名	矢野下地区農地環境保全の会
-----	----------------------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
〔農地維持〕	67.5 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
〔資源向上〕	67.5 ha	20 km	1.7 km	4.9 km	- 箇所	■ 資源向上（長寿命化）
農業者 約	75 名	活動開始年度	令和 3 年度	活動	4 年目	
農業者以外の構成団体	矢野下上郷区、矢野下藤株区、矢野下下郷区、大古山区					
地域の概略	<p>本地域は、笠間市の南東部、涸沼川の左岸に位置し、団体営圃場整備事業（昭和30～31年度）及び県単圃場整備事業（昭和43年度）によって整備された水田地帯です。</p> <p>この事業を始める以前からも旧矢野下土地改良区と4つの自治会が一体となり農業用施設を管理してきました。</p>					

◆収入の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点
前年度持越・利子等	312,268	393,181
交付金	3,537,200	3,537,200
合計	3,849,468	3,930,381

◆支出の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点	主な支出内容
日当	1,395,000	614,000	用水路泥上げ、草刈り、ひまわり種蒔き等
購入・リース費	1,407,992	51,500	機械借り上げ費(刈払機)
外注費	168,300	138,600	機場点検整備費、水質検査等
その他支出	485,023	252,867	作業時飲み物代、傷害保険等
持越金(残高)	393,153	2,873,414	水路の更新等に使用予定
合計	3,849,468	3,930,381	

◆令和6年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月
【内容】年次計画の作成。(水路の泥上げ、草刈り、農道点検補修、水質検査、機場の点検、水路の長寿命化など)



【時期】4月
【内容】第2機場と第3機場の点検を行った。



【時期】7月
【内容】第1機場から第3機場までの水質検査を実施した。



【時期】4月、7月、8月
【内容】排水路の泥上げ、草刈りを行った。



【時期】7月下旬～8月上旬
【内容】6月に種を播いたひまわりが開花した。7月に除草作業も行い、この通り沿いにはのぼり旗も設置している。

◆令和6年度 下半期のスケジュール◆

10月	農村環境保全活動
11月	遊休農地の保安全管理
1月	農道及び水路の補修
2月	農道及び水路の補修
3月	施設の点検

◆活動において工夫していること◆

農業従事者が高齢化しているため、施設の長寿命化に積極的に取り組んでいる。経費削減のため外注費を極力抑え、直営工事を行っている。また、地区の中心を通る道路沿いにのぼり旗を設置、活動の普及啓蒙を行っている。

◆今後の展望◆

農業者の高齢化に伴い、離農や耕作放棄地が増加している状況であるため、地域農業の担い手となる専業農家への農地の集積や後継者の育成を図る必要がある。

組織名	稲田大古山環境保全の会
-----	-------------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
〔農地維持〕	5.8 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
〔資源向上〕	5.8 ha	1.8 km	2 km	0.5 km	1 箇所	□ 資源向上（長寿命化）
農業者 約	19 名	活動開始年度	令和 3 年度	活動	4 年目	
農業者以外の構成団体	笠間市行政区 94 区					
地域の概略	本地域は、笠間市稲田大古山地区土地改良事業（平成24年度～28年度）によって整備された水田地帯です。事業完了後、程なくして河川法面の陥没など痛みが激しく、笠間市からの勧めにより組織したものです。					

◆収入の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点
前年度持越・利子等	13,434	21,651
交付金	307,320	307,320
合計	320,754	328,971

◆支出の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点	主な支出内容
日当	118,000	0	草刈日当（年度末清算）
購入・リース費	126,109	5,682	刈払機借上料（年度末清算）、花の種、肥料など
外注費	0	0	
その他支出	60,682	16,620	草刈時の飲物、保険料など
持越金（残高）	15,963	306,669	草刈り・水路補修の日当など年度末に清算予定
合計	320,754	328,971	

◆令和6年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月
【内容】水路・ため池廻りの草刈及び付帯設備の点検・稼働確認



【時期】4月
【内容】市道側溝の泥上げ、法面の草刈



【時期】5月
【内容】景観形成活動として草花植栽の床造り、ひまわり種蒔き、マリーゴールド他の苗植付



【時期】7月
【内容】ため池廻りの草刈、水質モニタリング実施



【時期】9月(諸事情により10月に延期)
【内容】ため池廻りの草刈、付帯設備の点検、共同墓地下水路法面の草刈

◆活動において工夫していること◆

- ・不具合箇所の早期把握、早期対応
- ・安全対策の都度周知、浸透
- ・会員の自主施工による外注費の削減

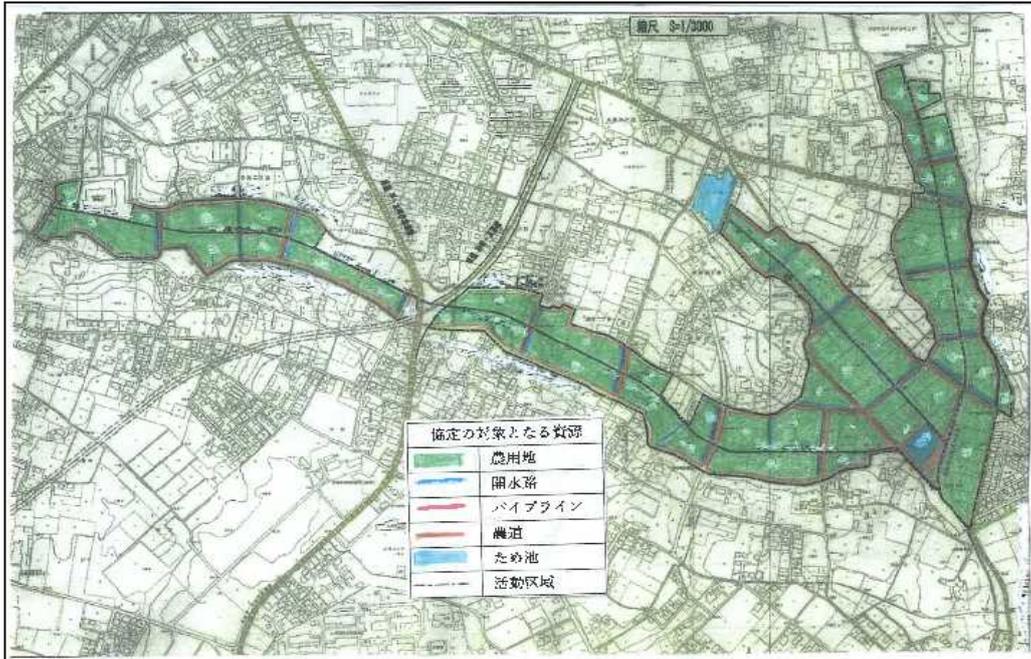
◆令和6年度 下半期のスケジュール◆

10月	上半期活動状況整理、報告書作成
11月	市道ガードレール廻り・歩道廻り、水路法面草刈
1月	6年度活動状況資料整理、次年度活動計画作成
2月	法面陥没箇所補修、農業者による検討会
3月	6年度活動状況報告書作成提出
	総会資料作成、定期総会開催

◆今後の展望◆

- ・景観形成活動内容の充実
- ・組合員の高齢化対策

組織名	友部中央地区農地と水を守る会
-----	-----------------------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
[農地維持]	34 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	<input type="checkbox"/> 資源向上（共同活動）
[資源向上]	ha	5 km	13.1 km	8 km	2 箇所	<input type="checkbox"/> 資源向上（長寿命化）
農業者 約	60 名	活動開始年度	令和 3 年度	活動	4 年目	
農業者以外の構成団体						
地域の概略	<p>本地域は、笠間市のほぼ中央に位置し、県単圃場整備事業（昭和50年代）及び霞ヶ浦用水事業（令和3年）によって整備された水田地帯です。水資源に恵まれ、農業用施設を適切に管理しながら、良質な米を生産してきました。</p>					

◆収入の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点
前年度持越・利子等	233,775	254,116
交付金	1,029,300	1,029,300
合計	1,263,075	1,283,416

◆支出の部（円）◆

	令和5年度	令和6年9月末時点	主な支出内容
日当	273,000		草刈りや事務処理の日当
購入・リース費	156,399		刈払機リース料、補修資材の購入など
外注費	385,000		ため池周辺の立木伐採
その他支出	194,573	228,905	ハガキ、ポンプ修理、お茶代、チップソウ等
持越金（残高）	254,103	1,054,511	ため池周辺の立木伐採・外周水路堀さらいなどに使用予定
合計	1,263,075	1,283,416	

◆令和6年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月
【内容】役員会を開催、総会資料の内容等を協議した。



【時期】5月
【内容】農道及びため池の草刈り作業の現地調査を行った。



【時期】6月、7月
【内容】農道の草刈り作業を行った。



【時期】6月、7月
【内容】ため池の草刈り作業を行った。



【時期】6月、7月
【内容】機場の草刈り作業を行った。

◆活動において工夫していること◆

草刈り作業が主な活動、地権者が活動しやすい体制づくりを進めていきたい。

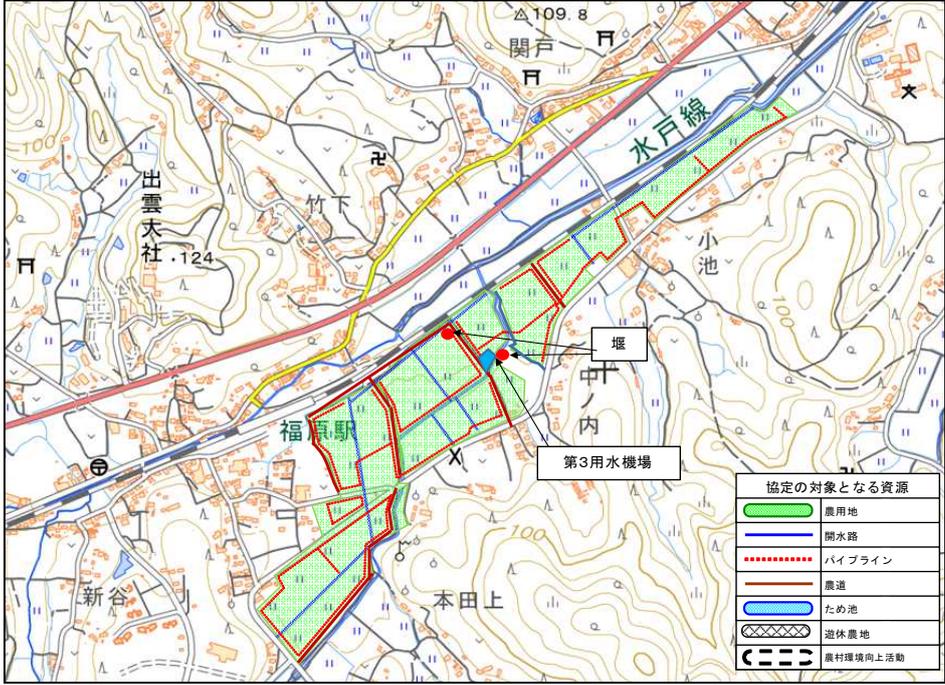
◆令和6年度 下半期のスケジュール◆

10月	草刈り作業を実施
11月	耕作放棄地解消作業
12月	ため池周辺の立木伐採
2月	外周水路掘さらい(外注工事)を予定

◆今後の展望◆

農業従事者の高齢化により、耕作放棄地が増えつつある。農地の有効活用について、役員会等で協議していきたい。

組織名	南関戸水田管理の会
-----	------------------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
[農地維持]	18 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	□ 資源向上 (共同活動)
[資源向上]	ha	3.2 km	5 km	1.7 km	1 箇所	□ 資源向上 (長寿命化)
農業者 約	43 名	活動開始年度	令和 6 年度	活動	1 年目	
農業者以外の構成団体	特になし					
地域の概略	本地域は、笠間市西部に位置し、県単圃場整備事業(昭和60年代)によって整備された水田地帯です。この事業に取り組む前は、水利組合が中心となり、農業用施設を管理してきました。					

◆収入の部(円)◆

	令和5年度	令和6年9月末時点
前年度持越・利子等		7
交付金		540,000
合計		540,007

◆支出の部(円)◆

	令和5年度	令和6年9月末時点	主な支出内容
日当		73,500	草刈り、水管橋補修、泥栓開閉等への日当
購入・リース費		93,131	草刈り刃・燃料の購入、機械等の借上げ料等
外注費		0	
その他支出		5,617	保険料、飲料水
持越金(残高)		367,759	排水路の泥上げ(外注)、草刈りの日当・借上げ料等に使用予定
合計		540,007	

◆令和6年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月
【内容】令和6年度計画内容について、構成員と意見交換会を行った。



【時期】4月
【内容】機場清掃(泥上げ)



【時期】7月
【内容】農道の草刈り



【時期】4月
【内容】水管橋補修(ピンホール)、応急処理



【時期】6月・7月・8月
【内容】大型草刈り機による農道・法面の除草を3回実施

◆活動において工夫していること◆

- ・大型草刈り機の運転技術の向上を図るため、JA職員から講習を受けた。
- ・施設の故障については、出来る限り直営施行を実施(外注費の削減)

◆令和6年度 下半期のスケジュール◆

10月	農道の草刈り
1月	農道の砂利補充
2月	大排水路泥上げ
2月	ため池の泥上げ

◆今後の展望◆

- ・農業従事者の高齢化により、農業者が減少傾向となっている。農地維持管理を行うための人員確保を検討する必要がある。また、農地・施設の維持管理が出来る後継者の育成も急務となっている。